

# 第36回日本高齢者大会 東京実行委員会まとめ



## 2023年 第36回日本高齢者大会

### メインスローガン

まちから村からの連帯 ひとりぼっちの高齢者をなくそう

### サブスローガン

ストップ軍拡 かがやけ人権

講座、分科会 11月12日(日)大正大学  
全体会 11月13日(月)文京シビックセンター大ホール

東京実行委員会基本的総括	(1)	大会の概要	(10)
企画チームのまとめ	(4)	学習講座・分科会一覧	(11)
設営チームのまとめ	(7)	全体会プログラム概要	(12)
広報チームの書停め	(9)	実行委員会委ニュース	(13)

## 第36回日本高齢者大会 東京実行委員会

tokyo.koureiki@gmail.com 03-5956-8781

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-1-12 生方ビル 4階

# 東京実行委員会基本的総括

## 激動する情勢の中で開かれた大会

ロシアのウクライナ侵略、ガザでのジェノサイド(集団殺戮)<sup>\*注</sup>という戦争の危機の中、世界各地で平和を求める大きな運動が広がっています。日本では財界と自公政権が戦争の危機を悪用して桁違いの大軍拡と社会保障制度破壊をすすめる、人権を敵視し、高齢者の生存権まで否定する思想攻撃の中で、国民の怒りが広がり、人権を守る様々な運動も広がりつつあります。また、気候危機が深刻化し、対策を求める運動が大きく広がっています。第36回日本高齢者大会 in 東京は、こうした世界と日本の情勢の歴史的な激動の中で開かれました。

## 情勢に正面から応えた大会

サブスローガン「ストップ軍拡 かがやけ人権」 ・特別決議「ガザでのジェノサイドは許さないイスラエルは攻撃を中止し 即時停戦せよ」 ・3つの重点 ①戦争への道を許さない共同 ②日本高齢者人権宣言を学び運動に生かす ③地域に高齢期運動を広げ根付かせる、は、この情勢に正面から応えるものでした。これら大会の基本点は、全体会の記念講演、各分科会の議論、学習講座の内容に貫かれました。大会アピールは、戦争への道を拒み、希望と輝きに満ちた真の長寿社会を創造するため、全国津々浦々で奮闘することを力強く呼びかけました。

## 評価する多くの感想

参加者からは、元気の出る大会になった、深く学ぶことができた、視野が広がったなど講座、分科会の内容に満足した感想が多く寄せられ、全体会についても情勢に合い確信をもてる講演であったなどの感想が多く寄せられました。

第36回日本高齢者大会は情勢に応え、充実した学習とゆたかな議論、交流の場として成功しました。

## 幅広い共同を意識

大会は、幅広い人たち、幅広い年齢層との共同を意識して行われ、自治会長、認知症家族の会、学生、労組青年部などの参加がありました。

## 東京が担当した第12分科会が果たした役割

東京が分担した第12分科会は、呼びかけに応じて各地域から多様な運動に取り組んでいる人たちが集まりました。実践を持ち寄り、交流し話し合っただ到達点を確認しあい、これからの課題を共有するという分科会の基本的なありかたを確立することができました。また、高齢期運動をどう進めるか、地域に高齢期運動をどう根付かせるか議論を進めるうえで大切な一步を踏み出すという役割を果たすことができました。

## 文化、交流の要素の充実

第1日の会場では、バンドによる歓迎の演奏が行われました。初めて設定された短歌の第11分科会では、事前に短歌の応募が呼びかけられ当日7首を含め64首の歌が寄せられ

ました。夜の企画で行われたうたごえ広場、80人が参加した全体会での歓迎のうたごえ、前進座の舞台など文化、交流の要素も充実させることができました。

### 成功を支えた担当団体の力

実行委員会に参加した多くの団体が分科会、講座の担当をもって、内容の準備に力を尽くすとともに、当日の講座、分科会運営の手配を分担し内容の充実と運営の成功に貢献しました。

### 女性実行委員の努力による企画の充実

民医連、医療生協の退職者を中心に多くの女性が東京大会の成功のために企画チームに結集し、企画のはじめの段階から女性が中心となって議論を重ね、各企画ごとに担当団体や講師、出演者と事前の打ち合わせを重ね、内容を練り上げました。このきめ細かい努力が、情勢に応え充実した内容の各企画を作り上げ、高齢者大会の成功に大きな役割を果たしました。これからの高齢者大会に引き継ぐべき財産です。

### 高齢者大会を支えた地域の取り組み

東京の各地域の実行委員会は2016年の東京大会に比べると地域からの取り組みは後退しましたが、西多摩、西東京などでは実行委員会の会議を重ねて参加に取り組みました。葛飾区、府中市をはじめ地域の高齢期運動の組織が中心となって大きな参加を組織した地域、そうめんの販売に取り組み財政活動で参加者の負担を軽減した三鷹武蔵野実行委員会、参加費を賄いきるカンパに取り組みだ東村山実行委員会など、地域の取り組みが広がりました。三多摩健康友の会はラッシュ時にかかる全体会への参加のために三多摩各地からバスを出して参加に取り組みました。西東京市では社保協が中心となって11月27日に報告集会が取り組まれ、参加者から各分科会で学んだ内容などが報告交流されました。地域の日常の取り組みや地域での議論が高齢者大会参加と結びついたこれらの地域の活動はぜひ広げていきたいものです。

### 「日本高齢者人権宣言」はもっともっと広げることが必要

今大会を通して、高齢者大会に参加する人たちの中でも、「日本高齢者人権宣言」の存在を知らない人、知っていても読んでいない人が多くいることがわかりました。「日本高齢者人権宣言」はおよそ20分あれば読み合わせができます。まず多くの人に読んでもらう取り組みの必要性が痛感されました。

### 東京からの参加組織の不十分さとその要因

東京実行委員会は会場参加のべ2400人、Web参加延べ800人を目標に掲げましたが、会場参加は延べ(1264人)Web参加は延べ(111人)にとどまりました。残念ながら参加者数では開催現地としての責任を果たせたとはいえません。この背景には全体としてはコロナ下での活動レベルの低下と運動の中心となって進めてきた人たちの高齢化があります。それだけでなく、東京実行委員会のスタートの時点から、実委に参加する各団体が単なる参加者でなく高齢者大会 in 東京を実施し成功させる主体になるという各組織の意思統一を組織する点での不十分さが参加組織の不十分さにつながりました。また、実行委員会への23区の結集を十分組織することができなかつた点も大きな反省点です。

## さらに参加者を大きくふやすために

さらに総括の議論の中で、企画の魅力の積極的な宣伝、参加するのにワクワクするような企画、内容の充実と同時に参加者を引き寄せる企画のアイデア、全体会でも例えば多くの団体からの1分間発言など参加者が主体となる演出、準備段階でも多くの人が高齢者大会を作り上げるための活動に参加する工夫などが今後の課題としてあげられました。

また、団体、地域を通しての参加の申し込みが中心になっているため、チラシなどで知って個人で参加しようとした場合参加が難しい。チラシを見ただけで個人でも簡単に申し込めるシステムを作った方がよいのではないかという指摘もありました。

## 総括の議論を高年齢期運動の前進の力に

第36回日本高齢者大会の経験を踏まえて、実行委員の感想の中には、これからの高年齢期運動の前進に結びつく多くの提案が含まれています。これらを生かして、高年齢期運動をどのように広げ、発展させていくか突っ込んだ議論を行うこと、東京実行委員会の中心となる東京高年齢期運動連絡会の体制と運営の強化、確立について議論を進めることが課題となっています。また、高齢化の中での運動の継承、各運動団体の横の連携の強化、年齢をまたぐ運動の連携など、東京段階、区市町村段階に共通する問題も議論されました。高年齢期運動の中だけでなく広く議論していく必要があります。

## 実務的反省点をこれからの取り組みに生かす

実務的な運営上の反省点も多く集約されました。これらは丁寧に引き継いで今後の取り組みに生かしていきます。

## 報告集の普及、活用を

大変充実した大会の内容を反映した「報告集」(1部1000円)が作成されます。全学習講座、分科会の報告を収録、柳澤協二さんの講演は、全文書き起こしが収載されます。普及し活用して今大会の成果を広げこれからの運動につなげていきましょう。

地域別参加人数

江東	21	小平	13
墨田		西東京	24
荒川	4	清瀬	19
足立	12	東久留米	16
葛飾	30	東大和	3
江戸川	6	武蔵村山	10
新宿	10	東村山	21
渋谷	1	小金井	5
世田谷	13	国分寺	19
中野	21	国立	21
杉並	15	立川	61
千代田	5	昭島	17
中央	3	武蔵野	25
文京	34	三鷹	
台東	5	多摩川	16
港	3	秋川	14
品川	9	調布	18
目黒	12	狛江	2
大田	3	稲城	3
大島		多摩	21
八丈島		町田	11
三宅島		府中	25
豊島		八王子	27
北	53	日野	13
板橋	24	三多摩計	404
練馬	13		
区合計	297	地域合計	701

\* ジェノサイド:「集団殺戮」などと訳されますが「ジェノサイド条約」では、国民的、民族的、人種的または宗教的な集団の全部または一部を集団それ自体として破壊する意図をもって行われる次のいずれかの行為「集団の構成員を殺すこと」「集団の構成員に重大な肉体的または精神的な危害を加えること」「全部または一部の身体的破壊をもたらすよう企てられた生活条件を故意に集団に課すこと」「集団内の出生を妨げることを意図する措置を課すこと」「集団のこどもを他の集団に強制的に移すこと」と定義されています。



## 第 36 回日本高齢者大会 in 東京 企画チームのまとめ

第 36 回日本高齢者大会 in 東京は、大会スローガン「町から村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう」、サブスローガン「ストップ軍拡 かがやけ人権」の基、開催されました。

ロシアのウクライナ侵攻が続き、パレスチナ・イスラエル紛争でイスラエルのガザ地区攻撃で子どもを含む民間人の犠牲者が広がっている中での開催でした。

大会の企画（特に 1 日目講座・分科会）は、現地実行委員会企画チームが中心になり、大会の 3 つの目標の具体化として企画を立て、煮詰めた企画案を実行委員会に諮り意見交換しながら作り上げました。実行委員会では、高齢者大会で教育問題を取りくむ意義は何か？ジェンダーは？等の意見が出され、高齢者にとって認知症は重要なので分科会を作る必要がある等、企画を深めました。移動分科会は、一日目の会場である大正大学から貸し切りバス利用を計画しましたが、参加申し込みが少ないことからバス移動は中止としました。同時に「靖国神社・遊就館」は、申し込みが大変少なく中止とせざるを得ませんでした。

企画チームの発足は 2023 年 1 月で、中央実行委員からの課題提起を受け、提示された講座・分科会の素案テーマを検討することから取り組みました。チーム員は 8 人、その構成は東京高連事務局 4 人、東京および近郊在住の東京の医療生協元職員及び関係者 4 人でした。

高齢者大会の目的・テーマの確認を繰り返しながら、講座・分科会の内容を検討し講師の案を出し合いました。まず、全体会記念講演講師の検討では、何人もの候補者の順位を決め交渉を開始し結果、柳沢協二氏の快諾を得ることができました。

講座の講師と分科会の助言者については、それぞれの講座・分科会の内容の検討を重ねながら、これまで高齢者大会や母親大会等で講師を引き受けていただいた方、新たな方にするのか検討を重ねました。新たな講師候補者については、ユーチューブ等で講義を聴く新聞記事や集会のチラシを参考にすると決めてしました。

大会が終わり、次回以降の高齢者大会に生かされるように、参加者の感想文等から振り返りをしました。

### 1. 講座・分科会の参加者数から

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
学習講座	121	125	173	76	35	54	61	73	59	61	50	49	60	—
分科会	36	23	45	46	52	30	50	61	62	33	43	67	24	55
移動分科会	16	10	12											
夜の企画	27	8	67											

会場が狭く入りきれなかった、立ち席が出た、狭かったと意見が出された会場があった

講座：第 4、第 7、第 8、第 10、第 13 は、

分科会：第 9、第 12

### 2. 参加者から出されていた意見・要望等

全ての企画（全体会を含め）で概ね満足が得られた。講座だけでなく知らないことが学べたという意見が多数聞かれた。次期大会までの運動の取り組みや自身が何をすべきか考え持ち帰ることができたようである。

- (1) 講座・分科会とも、レジュメの資料化・ユウチューブ等で再学習したい  
記念講演、第12講座、第7分科会 etc
- (2) 高齢期運動連絡会のニュースで、「日本高齢者人権宣言」の各地域の取り組みをシリーズで伝える…全国の実践などを通信出して（大阪の取り組みは学べる）
- (3) 講座・分科会の選択はチラシを見て行こうが、それぞれ参加を促す工夫をしてほしい  
第13分科会：「口福は幸福への道しるべ」は最初からチラシに載せて欲しかった
- (4) 第11分科会 こうした分科会はうれしい。40人が一同に会しては難しい、2つに分けみんなが参加できる形が良い
- (5) 夜の交流会：歌声の企画では、大声で歌い会場中に歌声が響き楽しい時間を交流できた。
- (6) 全体会の終了が13時直前は長すぎる。シュプレヒコールは必要か？検討が必要。
- (7) オープニングの合唱は、杖をついても歌う姿よかった。文化行事：前進座はさすが、スピーディーでキレがあり迫力十分、替え歌が良かった。

### 3. 企画チームメンバーの感想から

#### (1) 企画担当して

- ・企画が盛りだくさんで、学習講座や分科会は参加者の少ない会場もあった企画数の絞りこみやオンライン配信数についても次回の課題としたい。
- ・企画内容、講師の選択、講演内容など講座については、新たなことを学べた、深く学べたなどの感想が多かった。
- ・分科会は講師、報告者等内容のツメ、事前準備を何度も行った分科会は充実した成果を得た
- ・講座の数は適切だったが、分科会の数は多すぎた感がある。分科会の問題意識、事前準備に課題が見られた分科会もあった。また参加のバラツキも見られた。分科会についてはしほことも必要と感じた。
- ・地域の高齢期運動のとりくみに関する第12分科会の取り組みは活発な議論で大きな成果が見られた。事前の準備の重要性が確認できた。
- ・企画チームに元看護師の参加を得た。さらに仲間呼びかけサポーターとしての協力を得た。企画内容・企画の調整、運営に女性の視点が活かされた。女性の企画段階からの参画の在り方は、今後に向けて大きな役割を果たすことになるだろう。同時に、参加者の満足度を高め、女性の参加者像に役割を発揮することが期待される。

#### (2) 高齢者大会

- ・コロナが第5類になってからの開催で、現地参加することで元気になって持ち帰りができる機会になった。
- ・分科会、講座で学んだことを活かすため報告集を活用した学習などをよびかけたい。
- ・講座・分科会で学んだことを活かすため、報告集を活用した学習などをよびかけたい。
- ・「日本高齢者人権宣言」が、まだまだ読まれていない状況と思われる。まずは普及が大事
- ・夜の井戸端会議に参加者が少なかったのは、高齢化で夜まで体力が持たないのではないかと。

地方 から来ている方が多いという印象を持ちました。宿泊している方はどんなふうにご過ごされたのかなと思いました。オプションで夜の東京の「ナイトツアー」など。

#### 4. 高齢者大会及び高齢期運動を広げるために思ったこと

- (1) それぞれの分野で、それぞれ大会、集会等を開催していますが、子どもから高齢者までの横のつながりできると良いと思いました。柳沢さんの話ではないですが、高齢者は若い世代に寄り添い伝えていくという役割も含め、同じ課題・テーマなどで多世代がつながるあらたな取り組みにつながると良いと思いました。

保育所で勤務して定年退職した保育士さんは、子どもに関わる仕事をしたいと思う人が多く、そのままパートで働いたりする例が多いですが、自宅を開放したり、会場を確保したりして少人数の子育て支援をする元保育士さんがいます。退職者の元保育士たちも高齢期ですし、そうした人たちとも繋がると良いな・・・と思いました。

- (2) 私はとてもいい経験をさせていただきました。ただ、実行委員は、都内在勤・在住の方がいいかと思います。

高齢期運動は、高齢者だけの問題ではないので、課題ごとに若い人たちとつながっていくことを日常的に実施していく必要があると思います。ヤングケアラーなども深刻です。今回学生の参加で、学生の活動を学んだが、学生たちに学ぶフィールドを提供したり、いろいろなことが考えられる。

- (3) 次回の開催にむけて、各地域の高齢者大会の開催。高齢者人権宣言の学習を広め、深める
- ・コロナ禍の影響は大きい。従来のやり方を踏襲しても難しい（前回中心的メンバーも6年の年を重ねた）、次の世代も入れた組織づくり
  - ・今大会の参加団体が掴めず、実行委員会としての機能が不十分だった。参加団体が実行委員会に参加できない（参加しない理由）を知りたい。実行委員会が元気ないと広がらないのでは。実行委員会 or（事務局）に地域の年金者組合複数などに参加
  - ・各団体の会議等の議題に載せていただくような工夫（直接団体訪問、趣旨説明やチラシの配布）担当者一人の行動では限界ある
  - ・地域の高齢期運動の活発な地域衰退地域などの実態把握と各地域の市区町村の要求運動の交流会の開催
  - ・高齢者大会が話題にならない、知られていない。マスコミの活用等必要と思う
  - ・参加する当事者としての機会があると参加する、お手伝いをする人を増やす、1分リレートークなど発表する機会の工夫、楽しくなければ人は集まらない
  - ・高齢者人権宣言の学習会の活発化

- (4) 「社会全体に運動の意義を訴求する」には、特定の政党の色（表現など）が濃すぎるように感じる。高齢者の年金問題、平和への希求など、普遍的な問題を扱っているのだから表現の仕方（言葉の選択）などに工夫し、より広く市民に届く形にするべき「同じ考えの人が団結のために集まる大会」と定義するならば、その必要はないので、広げたいのか、そうでなく団結のためなのか方針を明確にした上で、方針に応じた戦略を立てる必要があるように思う

- (5) 分断政策はいきわたっていると深く思いました。高齢者がすべきことがたくさん語られましたが、まずは高齢者大会を通じ、若者・働き盛りを含めすべての層に働きかけ一緒に行動できるようにすることが出来たら、変わる第一歩になるのではないかと・・・と思いました。

## 第 36 回日本高齢者大会 in 東京 設営チームのまとめ

### 要員の運用

#### 【大会当日の動態】

当日動態表で数十名の要員（予定では1日目50名+学生10名、2日目65名を予定した）の要員の任務配置、移動の導線を明確にした。

集合時間、集合場所の意思統一を明確にした。（会計の発生しない終日要員は9:30に本部集合、会計の発生する講座・分科会からの要員は11:00各会場に直接集合）

撤収、2日目会場への移動組、速報印刷体制の担当と納期を明確にした。

#### 【設営各班の設置】

設営各班長（受付会計方面班、誘導班、外案内班、舞台班、弁当班、出店班）を本部直轄として班長を設けたことで、要員の効果的な運用ができた。これにより、本部設置、会場づくり設営、物品搬入、片付けがスムーズに進んだ。

#### 【各設営班マニュアル】

各責任者＝班長にマニュアルセット渡して運用した。

#### 【要員の手配と要員数】

必要要員数を確保できた。（当日数名の欠席があるも、十分にカバーできた。）要員数については妥当であった。なお、ここでいう要員とは、事務局、実行委員以外の主要な要員要請団体のみを指す、講座分科会の直営ものぞいた、以下各団体の延べ人数の特徴。

会場の地元の生協2法人（民医連）から	のべ20名
東京民医連（県連）	のべ8名
地元以外の民医連法人、退職者の会	のべ16名
医福連（都本部）	のべ6名
年金者組合	のべ7名
母親連絡会	のべ3名
三多摩労連	のべ6名

### 要員数

1日目41名、学生8名

（大会幹部6、本部直轄＝設営班長含む11、広報5、会計2、弁当2、受付10、学内方面8、外案内4、医療班1）

\*講座・分科会の要員については企画とも重なるので企画の報告に準じます。

設営要員と重複しない、講師、パネラーは含まない受付、記録のお弁当予約数は106で申し込みがあった。

2日目62名

（大会幹部8、本部直轄＝設営班長含む10、広報2、会計4、舞台4、受付9、ホール誘導8、外案内12、クローク4、医療班1）

以上要員の運用を、初期任務の舞台や本部、受付設営の他、時間によってはカンパ要員に再配置するなど複数任務にあてた。運用上は、任務が終わるたびに本部に戻り、次の任務を確認してから聴講などに移ってもらった。

#### 施設管理・届け出

##### 【大学当局との関係】

一本化が必要であった。大学に事務局を通さず、直接注文をする実行委員があったなど、届け出者が行うべきであった。

大正大学への車の搬入と駐車許可申請については妥当であった。

大会当日の大学当局責任者との連絡を事務局長に一本化したことは妥当であった。

##### 【文京シビックとの関係】

##### 【設営業者との関係】

#### 備品管理

##### 【必要備品】

車で買い出しは、東京ほくとの車を借り備品購入一覧表があったので、近郊の量販店で一度でスムーズに購入できた一方、カッターナイフの刃が多数など必要ではないものも含まれており、備品一覧表の論議は不十分であった。

##### 【講座・分科会 各教室備品】

受付セット（詳細講座・分科会 各教室備品）は妥当であった。

感染セット 体温計 2 個非接触型を用意するなどは無理であった。

各種案内・看板等は妥当であった。

##### 【片付け】

「お弁当ごみ回収法」を明記し、ゴミの仕分けを徹底した。

東京民医連から借りたプロジェクターは、印刷の際、当日返却した。

本部にいる手空きの本部直轄事務局は、全体会には参加せず、使用しない物品の片付けを開始して、指定の主要返却場所（2 台の車と日交連、東京高連、東京民医連、東京ほくと）に留意して片づけた。同時に別働班は、御茶ノ水駅宣伝準備を行った。

#### 会場当日運営

##### 【車の運用】

地元の地理に明るい運転者（地元生協 2 法人から）を出せたことで、日高連中野事務所、東京高連大塚事務所、東京民医連から、大正大学、文京シビックへの物資の搬入、搬出、返却の運行がスムーズであった。

##### 【受付会計の流れ】

##### 【会場内誘導】

座席誘導指導、会場誘導はスムーズだったが、聴覚障害対策で磁気ループ座席誘導は、うまくできなかった。なお、車いす対応の座席誘導要員も配置した。

## 第 36 回日本高齢者大会 in 東京 広報チームのまとめ

### 1, ポスター・チラシの作成

ポスターの図案については親しみの持てるもの、今までのポスターとは違うイメージにしようということのでちひろの絵を使うことにしました。印刷所と色の調整に手間取りましたが何とか間に合わせる事が出来ました。

### 2, 実行委員会ニュースの発行

実行委員会ニュースはタイトルを「はっぴやくやちょう」に決定、毎月発行をおこなっていました。課題はニュースの記事集めでした、各地域からの取り組み状況を伝えたかったのですが不十分に終わりました。今後行う時は三多摩実委からも広報担当を入れた方がいいと思います。また、各地域で発行しているニュースを東京実委に送るシステム作りも有効かと思います。

### 3, 速報ニュースの発行

速報は3 号発行しました。

第1 号は歓迎ニュース、1 週間前頃に作り上げました。第2 号は大会1 日目の様子を取材要員3 名+広報2 名の計5 名で学習講座・分科会の担当を決めてスマホで写真を撮り、記事といっしょにメールで集中するようにしました。時系列で写真と記事が集まってくるので編集はスムーズにできました。また、全ての講座・分科会の写真を記録するように心がけました。

第2 号は1 日目の18 時頃には作り上げて印刷の東京民医連にメールで送りました。東京民医連での印刷がカラー刷りで行われたことも大変良かったと思います。

第3 号は全体会の様子と次回開催地を掲載し、東京高連のホームページ上で閲覧できるようにしました。

### 4, ホームページ・ネット対策

東京高連のホームページと東京実委のフェイスブックにニュースの掲載をし、大会開催の2日間はリアルタイムでフェイスブックに投稿しました。

※参考のため、ポスターとニュースを添付します。

## 第 36 回日本高齢者大会概要

- 1 主催 第 36 回日本高齢者大会 in 東京 中央実行委員会 nihonkouren@nifty.com  
第 36 回日本高齢者大会 in 東京 東京実行委員会

tokyo.koureiki@gmail.com

- 2 メインスローガン まちから村からの連帯 ひとりぼっちの高齢者をなくそう

- 3 サブスローガン ストップ軍拡 かがやけ人権

- 4 講座、分科会 2023 年 11 月 12 日(日)13:00~16:30 大正大学

開場 12:00 講座前半 13:00~14:30 講座後半 15:00~16:30

13 学習講座 14 分科会 3 移動分科会 分科会は 13:00~16:30

第 1・第 2・第 3 講座、第 1・第 4・第 6・第 7 分科会を Youtube 配信

- 5 夜の企画 3 企画 11 月 12 日(日) 17:00~19:00 大正大学

- 6 全体会 11 月 13 日(月) 10:15~13:00 文京シビックセンター大ホール

開場 9:30 開会 10:15 閉会 13:00 Youtube 配信

全体会記念講演 柳澤協二さん

演題「非戦の安全保障論・・・戦争しない国であり続けるために」

- 7 参加 会場 全体会 1,325 人 分科会 1,187 人 延べ 2,512 人

Web 全体会 429 人 分科会 205 人 延べ 634 人

- 8 東京参加 会場 全体会 719 人 分科会 545 人 延べ 1,264 人

Web 全体会 52 人 分科会 59 人 延べ 111 人

(中央実行委員会集約に東京集約値を代入)

- 9 参加費 会場参加 1 日 2,500 円 2 日間 5,000 円

Web 参加 1 日 1,500 円 2 日間 3,000

- 10 東京実委分担金 1 日 500 円 2 日間 1,000 円 (会場・Web とも)

(東京実行委員会の費用を出すために、東京の参加者に分担金をお願いす

る)

- 11 高齢者大会東京実行委員会

2022 年 12/21(水)結成 2023 年 1/24(火) 2/28(火) 3/28(火) 4/25(火)

5/11(木) 6/15(木) 7/25(火) 8/17(木) 9/26(火) 10/12(木) 11/7(火)

12/21(木) 2024 年 1/20(土)総括

\* 中央実委サイト <http://nihonkouren.jp/senior/event/index.html>

\* 東京実委サイト <https://x.gd/taikai>

\* 東京実委 facebook <https://www.facebook.com/profile.php?id=100091773403776>

## 第36回日本高齢者大会 学習講座・分科会

前半 13時～14時30分 後半 15時00分～16時30分 *第1講座は通し				
第1講座		日本を「戦争する国」にしたいのか	13号館	1321
第2講座	前半	私たちの暮らしはなぜ破壊され続けるか—克服の道を考える	13号館	1331
第3講座	後半	ジェンダー平等で未来を切り開く		
第4講座	前半	気候の危機をどう受け止めるか	5号館	533
第5講座	後半	防災とまちづくり		
第6講座	前半	コロナ禍でみえた日本の医療の課題	5号館	541
第7講座	後半	日本の農業と自給率、食糧安保		
第8講座	前半	高齢者の就労と貧困問題—下流老人問題の現在と未来	10号館	1042
第9講座	後半	いのちのとりで裁判と生存権		
第10講座	前半	マイナンバーカードで、国民の管理？	10号館	1041
第11講座	後半	インボイス（適格請求書）とは何か？私たちの生活にどう影響するか？		
第12講座	前半	戦争する国づくりと教育	10号館	1052
第13講座	後半	原発とエネルギー問題		
13時～16時30分				
第1分科会		沖縄と全国の米軍基地問題	10号館	1051
第2分科会		日本高齢者人権宣言をどう活かしていくか	5号館	532
第3分科会		日本高齢者宣言から年金問題を考える		552
第4分科会		社会保障への攻撃にどう立ち向かうか	10号館	1021
第5分科会		「介護が必要な人が介護サービスを使えるように」	5号館	531
第6分科会		医療費無料化、自己負担ゼロが今こそ求められる	1号館	大会講室
第7分科会		住民主体のまちづくり「いつまでも住み続けたいまち」（1） 多世代が知り合ってつながり豊かな地域づくり	10号館	1031
第8分科会		住民主体のまちづくり「いつまでも住み続けたいまち」（2） 認知症になっても安心して暮らせる社会（地域）をつくるために		1032
第9分科会		高齢者の足・交通権の問題と移動の権利	5号館	553
第10分科会		住まいは「人権」…住宅政策を見直す	10号館	1043
第11分科会		自分史を「短歌」に 「短歌」を希望のエネルギーに	5号館	551
第12分科会		高齢期に、地域で人間らしく生きる運動を		1022
第13分科会		歯科講座 口福は幸福への道しるべ	10号館	1033
第14分科会		加齢による難聴に対する補聴器助成		1053
17:00～19:00				
夜の企画1		みんなで聞こう 「人権を守る民衆の戦いが社会保障を前進させた」	5号館	552
夜の企画2		高齢者大会 今風井戸端会議 日頃の思いを大いに語り、全国あちこちのみんなの元気を分かち合おう	5号館	551
夜の企画3		うたごえ広場 東京の夜空にうたごえ	10号館	学生食堂
移動分科会1		東京大空襲・戦災資料センター 大正大学集合グループ + 戦災資料センター現地集合グループ		
移動分科会2		（東京都）北区戦跡ウォーキング 王子駅 北トピア前集合		
移動分科会4		東京 山宣歩き 水道橋駅 杉山ビル集合		
移動分科会3		靖国神社・遊就館 は、申し込みが少なかつたため中止になりました		



## 第36回日本高齢者大会 全体会プログラム

36回 東京大会全体会プログラム			開始	長さ	余裕
1	オープニング うたごえ	日本シニア合唱団・東京年金合唱団	10:15	0:10	0:02
2	開会宣言 司会	大根 奈津紀 東京民医連 梶原 直之 東京民医連	10:27	0:01	0:01
3	主催者のあいさつ	杉澤 隆宜 中央実行委員長	10:29	0:05	0:01
4	歓迎のあいさつ	木原 秀子 東京実行委員会代表委員 東京母親大会連絡会会長	10:35	0:05	0:01
5	来賓・メッセージ紹介	司会	10:41	0:03	0:01
6	記念講演	柳澤 協二	10:45	0:50	0:05
7	基調報告	畑中 久明 中央実行委員会事務局長	11:40	0:08	0:02
8	文化行事	劇団前進座	11:50	0:15	0:02
9	分科会報告(:05分×3)	第6分科会 医療費 第2分科会 人権宣言 第12分科会 高齢期運動	12:07	0:15	0:03
10	カンパの訴え	佐藤 祐子 年金者組合東京都本部	12:25	0:02	0:01
11	青年のメッセージ	種橋 颯大 佐々木 陽向	12:28	0:05	0:01
12	アピール・舞台上プラカード	早川 明好 都庁職港湾局退職者会	12:34	0:05	0:01
13	次回開催地発表	田中 光顕 日本高齢期運動連絡会代表委員	12:40	0:02	0:01
14	大会旗引継ぎ	千野 律子 東京実行委員会代表委員 年金者組合東京都本部委員長	12:43	0:02	0:01
15	次回開催地あいさつ	渡辺義巳 愛知高齢者大会実行委員長 全日本年金者組合愛知県本部執行委員長	12:46	0:03	0:01
16	閉会のあいさつ	矢吹 義則 東京実行委員会代表委員 東京地方労働組合評議会議長	12:50	0:05	0:01
17	シュプレヒコール	大熊 啓	12:56	0:02	0:01
18	閉会 司会	司会	12:59	0:01	
	終了		13:00		

# ストップ軍拡 かがやけ人権



いぬさきとろ (9099リ&やろ子と%) 1966年

まちから村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう

## ◎第36回 日本高齢者大会 in東京

### 学習講座・分科会

日時 11月12日(日)13時~

会場 大正大学

移動分科会・夜の企画も行います



（詳しくは <http://www.nihonkosen.jp/entry/>）

### 参加費

- ・会場参加 ----- 1日 2,500円 / 2日間 5,000円
- ・Web参加 ----- 1日 1,500円 / 2日間 3,000円
- ・東京高経分組金 1日 500円 / 2日間 1,000円  
(会場・Webとも)

### 全体会

日時 11月13日(月)10時15分~

会場 文京シビックセンター  
大ホール

### 記念講演



非戦の安全保障論・・・  
戦争しない国であり続けるために

柳澤 協二氏

元防衛大臣、防衛大臣補佐、防衛大臣官舎長、防衛省  
防衛政策研究所長、防衛省防衛研究所長、防衛省防衛研究所長

主催：日本高齢者大会 in 東京 中央実行委員会 〒164-0011 東京都中野区中央 5-49-5 シャンポール中野 504号 TEL&FAX 03-3384-6854  
日本高齢者大会 in 東京 東京実行委員会 〒170-0006 東京都東大塚 8-1-12 全方ビル 4F TEL 03-5968-8781 FAX 03-5968-8782

東京都内のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しましょう

# はっぴやくやちょう

第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会  
〒170-0001  
東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F  
TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782  
E-mail Tokyo.koureiki@gmail.com



**記念講演  
柳沢協二さんに決定**  
元内閣官房副長官補、防衛庁運用局長  
など歴任。新外交イニシアティブ理事  
NPO法人国際地政学研究所理事長

## 第36回大会準備進む！

11月12日(日)分科会会場は  
**大正大学**に決まりました

※分科会は13:00～16:30

11月13日(月)全体会会場は  
**文京シビックホール**

※全体会は10:15～13:00

### 第36回日本高齢者大会開催の目的

- ロシア侵略によりウクライナ戦争が現実のものとなり、日本も戦争する国か、平和を追求する国か。高齢者と多世代が手を結び、憲法の平和的生存権を生かす方向で運動の連帯を広げる大会にする。
- 高齢期運動と高齢者大会は車の両輪である。高齢者大会の成功は高齢期運動の前進の条件。
- 世界人権宣言75周年を記念し、国連がキャンペーン期間にとりくむ1年。国内に人権意識を浸透させ、高めること。そして日本高齢者人権宣言を学び、運動に生かし、交流する1年にする。
- 地域に高齢期運動のねがいや要求を実現するための高齢期運動を前進させる上で高齢者大会は不可欠の大会である

### 広報担当

### 「はっぴやくやちょう」?

実行委員会ニュースの名称をどうするか?を検討しました。京都大会の「おいでやす」は良かった、じゃあ東京はどうするか? 江戸言葉で適当なのはないか? いろいろと出しましたが「はっぴやくやちょう」に決めました。「花のお江戸は八百八町」実際はそんなにないのですが、さて現在の東京は62区市町村(23区、26市、5町、8村)全国では1,741(792市、743町、183村、23特別区)全国では八百八町を超えますね。第36回日本高齢者大会は東京のすみずみ、そして全国のすみずみから高齢期運動の波を作り上げていこう、ということで「はっぴやくやちょう」にしました。

文字通り「はっぴやくやちょう」にするために、それぞれの地域での話題や取り組みを上げていきたいと思えます。各地域での取り組みや話題など実行委員会にお寄せください。

## 第36回日本高齢者大会は東京開催です

### ○東京実行委員会結成

2022年12月21日に第一回実行委員会を開催しました。実行委員会では初めて第35回日本高齢者大会in京都の感想を出し合い意見交換をしました。東京で開催するにあたって、①高齢期、高齢者をめぐる情勢、②開催目的の確認、③高齢者大会の歴史と意義④大会の概要、⑤実行委員会の体制、⑥記念講演、⑦大会の特長⑧分科会・講座、などを討議しました。

実行委員会は月1回の開催で2月28日に第3回を開催しました。実行委員会は(1)総務担当、(2)企画担当、(3)組織担当、(4)設営担当(5)広報担当、(6)財政担当、(7)三多摩担当、と7部門に任務分担して取り組みを開始しました。

### ○実行委員会に参加し、実行委員を送りだしてください

大会を成功させるためには実行委員が足りません、各団体から、地域から実行委員の選出をお願いします。

### ○サポーターも募集しています

企画に参加したい、新聞づくりは得意だ、ネット関係は任せて、設営なら出来る、組織は任せて、など大歓迎です。

### 実行委員会体制 (2月28日現在)

代表委員 小澤満吉(全日本年金者組合東京都本部)  
里口勤(東京退職者の会連絡会)  
大橋光雄(三多摩高齢期運動連絡会)  
木原秀子(東京母親大会連絡会)  
吉岡尚志(東京高齢期連絡会)  
事務局長 菅谷正見(東京高連事務局長)  
事務局員 現在13名(追加していきます)  
実行委員 各組織から(各組織で担当を決めてください)  
サポーター 現在9名(追加していきます)

### 地域実行委員会

都内全地域に要求運動と結合して地域実行委員会を組織することを目指します。

### 東京実行委員会の任務分担

- 総務担当  
実行委員会の連絡、会場確保、記録、日程管理など
- 企画担当  
分科会、学習講座、全体会の企画、調整、実施など
- 組織担当  
実行委員会構成、地域実行委員会組織、参加組織、要員組織  
近県対応、オルグ活動
- 設営担当  
会場設営、備品消耗品の準備・運搬、PC関係準備、Web準備
- 広報担当  
広報宣伝、ニュースの発行、ホームページ・ネット対策
- 財政担当
- 三多摩担当  
三多摩地域実行委員会の組織  
※大会成功には多数の実行委員・サポーターが必要です。

【2023年11月まで、実行委員会ニュースを発行し、東京高齢期運動連絡会のニュースはお休みします】



**葛飾区 地域の話 第1回**  
**葛飾高齢者懇談会**

葛飾の高齢者運動の始まりは1982年8月に鈴木内閣の下で強行された老人保健法の成立です。せっかく勝ち取った老人医療費無料が有料にされたのです、1983年2月1日が老人保健法の施行日でこの日から有料にされました。葛飾では葛飾区に対して「入院見舞金制度」の創設を求めて取り組みましたが実現しませんでした。この取り組みの中で高齢者の恒常的な取り組みが必要だとの思いから「葛飾みんなて老後を豊かにする会」を結成しました。

30年ほど続いた会も高齢化によって活動が出来なくなりましたが2015年1月31日に新たに「葛飾高齢者懇談会」を結成しました。「懇談会」は団体会員9団体、個人会員34名で出発しました。主な活動は①葛飾高齢者のつどい②葛飾区への要求活動③日本高齢者大会や東京のつどいへの参加④学習活動です。

第35回日本高齢者大会in京都へは12名が現地参加しました。(右の写真)



第35回日本高齢者大会in京都での葛飾からの参加者

2023年度は9月ごろに総会と「葛飾高齢者のつどい」を開催する予定です。第36回日本高齢者大会in東京へも多くの参加者を組織していきたいと思っています。

**企画担当** 一分科会の進捗状況

企画担当者はこの間3回の会議を開いて学習講座・分科会について検討を重ねています。現在の検討状況は以下の通りです。さらに絞り込んで内容を充実させ、講師・助言者などを決めていきます。

**学習講座・分科会企画(案)**

- 1, 平和と民主主義
  - ①なぜ、どうなるウクライナ戦争
  - ②米中対立と台湾問題
- 2, 新たな戦前と憲法、戦争と平和
  - ①岸田内閣の昨秋からの動き
- 3, 憲法と人権をくらしに活かす…日本高齢者人権宣言
  - ①「人権」の今日的意義…戦争、物価高騰、くらし破壊の中で人権を守ることの意義
  - ②日本高齢者人権宣言をどう生かすか
- 4, ジェンダー平等社会の実現「コロナ禍における孤独と孤立」
- 5, 地球温暖化と国民の暮らし「気候変動と地球温暖化、再生可能なエネルギー中心の社会」
- 6, コロナ問題の今後
  - ①コロナ禍で起きた問題 ②今後の対応
- 7, 医療の課題
  - ①75歳以上医療費2倍化の運動と、実施されての現状

- ④マイナンバーカードと保険証廃止問題
- ⑤医療現場の実態と医療労働者との連帯
- 8, これからの社会保障について考える
  - ①全世代型社会保障は何を目指すか
  - ②なぜ高齢者を標的にするのか
  - ③社会保障の理念に対する攻撃
  - ④社会保障は誰の負担を増やすべきか
- 9, 介護問題と介護保険の大改悪の影響とたたかい
- 10, 老人医療無料化サミット…パネルディスカッション
- 11, 高齢者人権保障の徹底はすべての人たちとつながるチャンス…高齢化・長寿先進国日本の政策課題を明らかにする…「高齢者が大事にされる社会って!？」
- 12, 高齢者の就労…高齢者の就労の現状と課題
- 13, 交通・足の問題
- 14, 住まいは人権…住宅政策を見直す
- 15, 労働組合、現役労働者との協同、連携
- 16, 若者と高齢者の連帯
- 17, 農業と食料、食糧自給、食糧安保
- 18, 高齢期を生き生きさせる文化活動
- 19, 防災・減災からまちづくりを考えよう
- 20, シンポジウム
 

あなたも楽しい街づくりのコーディネーターへ
- 21, 教育…学校教育の現状、子どもの現状
- 22, 年金問題…年金と生存権問題
- 23, 原発…原発問題を様々な角度から検討する

移動分科会…数コース検討

**日本高齢者人権宣言の実践を持ち寄って高齢者大会を成功させましょう**



日本高齢者人権宣言は昨年の高齢者大会で採択されました。今年は実践一年目、まず人権宣言の学習会を開きましょう。そして出来ることから実践に踏み出しましょう。

**75歳以上医療費窓口負担2割化の中止を求める請願署名の取り組み強化**

昨年10月1日から75歳以上医療費の2割化が強行されました。年金削減に追い打ちをかける物価高騰、公共料金の値上げなど年金で暮らす高齢者の生活は厳しくなる一方です。医療費負担が増えれば受診控えを招き重症化することが懸念されます。まさに高齢者の人権にかかわる問題です。軍拡より社会保障を訴えて2割負担中止の請願署名を精力的に取り組みましょう。



東京のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しましょう

# はっぴやくやちょう

第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会  
〒170-0005  
東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F  
TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782  
E-mail Tokyo.koureiki@gmail.com

## —第36回日本高齢者大会の概要決定—

### ・メインスローガン

まちから村からの連帯で ひとりぼっちの高齢者をなくそう

### ・サブスローガン 検討中 4/25実行委員会で決定予定

### ・講座・分科会 (大正大学)

2023年11月12日(日)13:00~16:30

### ・夜の企画 (大正大学)

2023年11月12日(日)時刻未定

### ・全体会 (文京シビックセンター大ホール)

2023年11月13日(月)10:15~13:00

### ・参加費 会場参加 1日2,500円 2日間5,000円

Web参加 1日1,500円 2日間3,000円

### ・東京実行委員会分担金

1日500円 2日間1,000円 (会場・Webとも)

### ・参加目標

会場 全体会1,800人 分科会1,700人 延べ3,500人

Web 全体会2,000人 分科会1,000人 延べ3,000人

### ・東京参加目標

会場 全体会1,200人 分科会1,200人 延べ2,400人

### ・記念講演

柳沢協二さん

新外交イニシアティブ理事

元内閣官房副長官補

NPO法人国際地政学研究所理事長



2016年8月第30回東京大会の様子—大正大学



第30回東京大会全体会—東京国際フォーラム

### 広報担当

### ポスター・チラシ

ポスターの(案)作りに着手しました。ちひろの絵を使った今までのポスターとは違ったイメージで誰にでも見てもらえるポスターを目指しています。

5月には全国発送できるようにすすめます。いましばらくお待ちください。

### お願い

### 各団体の機関紙で第36回日本高齢者大会の告知をお願いします

みなさんにお願いです、それぞれの団体の機関紙やニュースなどで高齢者大会を宣伝してください。内容は上記の大会概要を参考にして下さい。学習講演や分科会などは決まり次第順次お知らせいたします。

### ホームページ

東京高齢期運動連絡会のホームページをリニューアルすることを検討しています。

高齢者大会のページもアクセスしやすいように、アクセス数が増える様に検討中です。

### Facebook・Twitter

Twitterは現在、東京高連ホームページ内に連動しています。

Facebookは新たに立ち上げました高齢者大会東京実委です。ぜひ友達申請してください。投稿はこれから充実していきます。



北区 地域の話 第2回  
第30回北区高齢者集会

第30回北区高齢者集会  
～約60名が参加～



『北区高齢者集会』が3年ぶりに東京土建北支部建設労働会館にて開催されました。北区で民主的な活動をしている団体が主催する企画で30年以上の歴史があります。

午前の部は、東京ほくとからは王子支部が健康チェック（血圧、体脂肪測定、身体スキャン）、赤羽東支部がケーキ、ジャム、パンの販売で参加しました。戦争と平和の展示コーナーでは、平和委員会の資料と共に「戦跡ウォーキング」の報告を展示。午後は「気候変動とエネルギー問題」をテーマに気候ネットワーク東京事務所の桃井貴子さんの記念講演がありました。

今年日本高齢者大会in東京開催の年です！開催される11月に向かって盛り上げていきましょう！（東京ほくと医療生協 社保・組織部ニュースより）

企画担当

—講座・分科会の進捗状況—

企画チームは前回実行委員会で出された意見などを検討し4月11日の企画チーム事務局で第5次案を作成しました。4月25日の第5回実行委員会で最終確認していきたいので実行委員の皆さんは是非ご参加下さい。

第5次案は26の講座・分科会になります。

学習講座

- 1, 日本を「戦争する国」にしていいのか
- 2, 私たちの暮らしが、なぜ破壊され続けるか
- 3, ジェンダー平等で未来を切り開く
- 4, 人権宣言と生存権～年金裁判
- 5, 人権宣言と生存権～生存権裁判
- 6, 日本の医療の課題
- 7, 日本の農業と自給率、食糧安保
- 8, 高齢者の就労と労働問題
- 9, 防災とまちづくり
- 10, マイナンバーカードで国民支配？
- 11, インボイスとは何か？私たちの生活にどう影響するか？
- 12, 戦争する国づくりと教育
- 13, 原発とエネルギー問題

分科会

- 14, 沖縄と全国の米軍基地問題
- 15, われらの「人権宣言」をどう普及するか
- 16, 地球温暖化と気候危機
- 17, 「全世代型社会保障」とは何か、何をめざす  
・パネルディスカッション
- 18, 「介護が必要な人が介護サービスを使えるように」…介護問題と介護保険大改悪とたたかう
- 19, 医療費無料化、自己負担ゼロこそ求められる  
・シンポジウム 交流会
- 20, 住民主体のまちづくり「いつまでも住み続けたいまち」…多世代が知り合ってつながり豊かな地域づくり  
・シンポジウム
- 21, 交通・足の問題
- 22, 住まいは「人権」…住宅政策を見直す
- 23, 高齢期を生き生きさせる文化活動
- 24, 地域の高齢期運動連絡会の活性化をめざして
- 25, 歯の話
- 26, 補聴器助成の話

地域の取り組みをお寄せください

あなたの地域で取り組んでいる要求運動や高齢者運動、集会やつどい、日本高齢者人権宣言の実践など、記事を募集しています。都内の取り組みを交流しあって第36回日本高齢者大会を盛り上げていきましょう。よろしくお祈りします

E-mail Tokyo.koureiki@gmail.com まで



東京のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しましょう

**はっぴゃくやちょう**第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会  
〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F

TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782

E-mail tokyo.koureiki@gmail.com

— 記念講演タイトル決定！ —

**「非戦の安全保障論・・・****戦争しない国であり続けるために」****講師の柳澤協二さんからメッセージが届きました**

～戦後初めて、日本人のなかに戦争への危機感が高まっています。「どうすれば勝てるか」を考える議論だけが喧伝されていますが、「どうすれば戦争を避けられるか」という視点も必要です。私自身も高齢者として、後の世代のために、後悔しない選択肢を示していきたいと願っています～

柳澤協二

◎サブスローガン

**ストップ軍拡 かがやけ人権**

— よびかけ —

第36回日本高齢者大会東京実行委員会

事務局長 菅谷 正見

岸田政権は憲法を改悪し大軍拡と戦争への道に日本を引き込もうとしています。

岸田政権は世代間対立を煽りたて、それをテコに社会保障破壊の道への暴走を加速しています。その下で高齢者の命と暮らしの危機は急速に深刻化しています。

第36回日本高齢者大会は、力を合わせて戦争への道を阻むこと、高齢者の人権破壊の現状を直視し、日本高齢者人権宣言を闘いに生かして命と暮らしを守る運動に立ち上がることに、そのための砦となる地域の高齢期運動の体制を前進させること、を中心課題に据え、まなび、交流し、全国各地に持ち帰り実践する大会として、東京で開催されます。

2023年11月12日(日)13時から16時30分大正大学で講座・分科会を行い、同日夕刻には夜の企画が行われます。11月13日(月)10時15分から13時文京シビック大ホールで全体会を行います。全体会終了後には参加者によるデモを考えています。

第36回日本高齢者大会in東京に、全都の地域、団体から力を寄せていただくことを呼びかけます。



杉並区 地域の話題 第3回  
杉並社保協の学習会

**大企業の内部留保500兆円の一部を国民の為に支出することを求める！**

テーマ：「財源はある！内部留保500兆円の一部を国民のくらしと社会保障に使う！」  
講師：小栗崇資先生  
駒澤大学名誉教授

日時：2023年6月23日(金)  
午後6時～8時  
会場：東京土建杉並支部  
3階ホール  
参加費：無料



国民はコロナ禍に、物価上昇に・・・苦しい生活に喘いでいるのに多くの利益を上げながら、国際競争に負けながらガッチリ貯めこんでいる大企業。内部留保は、労働者に賃金として払うもの、設備投資に向けるもの。政府は、岸田自公政権は大軍拡には税金まで投入して膨大な軍備を用意しようとしています。不公正に貯めこんだ大企業の500兆円におよぶ内部留保を、国民のくらしと命を守り、適正に国民の為に吐き出し、賃上げや社会保障に回すよう求めます。税金として取るべきものを取ってない。不公正税制はやめるべき、なのに向に改善しない。税制にどんな問題があるのか、なぜ内部留保を吐き出すことを国民が求めることができるのか、必要か。会計の専門家から学びます。  
(学習会チラシより転載)

※参加申し込みは氏名・団体名記入の上 FAX03-3381-1405へ

企画担当 —講座・分科会の進捗状況—

学習講座の講師が次々と決まっています。期待大！

- ◎日本を「戦争する国」にしているのか  
●渡辺治さん 一橋大学名誉教授
- ◎私たちのくらしが、なぜ破壊され続けるか  
●佐々木憲昭さん 経済研究家 元衆議院議員
- ◎日本の医療の課題  
●増田剛さん 医師 全日本民医連会長
- ◎防災とまちづくり  
●福田信章さん 災害協働サポート東京事務局長
- ◎戦争する国づくりと教育  
●中嶋哲彦さん 名古屋大学名誉教授
- ◎原発とエネルギー問題  
●野口邦和さん 元日本科学者会議事務局長

分科会・パネルディスカッション・シンポジウムの講師やパネラー、助言者も確定してきています。魅力ある内容になるように日々検討を重ねています。

◆文化活動の分科会では短歌の公募があるかもよ～新日本歌人協会が担当 乞うご期待！！

**地域の取り組みをお寄せください**

あなたの地域で取り組んでいる要求運動や高齢者運動、集会やつどい、日本高齢者人権宣言の実践など、記事を募集しています。都内の取り組みを交流しあつて第36回日本高齢者大会を盛り上げていきましょう。よろしくお願ひします

E-mail [tokyo.koureiki@gmail.com](mailto:tokyo.koureiki@gmail.com) まで





東京のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しましょう

# はっぴやくやちょう

第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会  
〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F

TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782

E-mail tokyo.koureiki@gmail.com

ストップ軍拡  
かがやけ人権

## ポスターが出来ました

大変お待たせしました。ちひろの絵を使った今までにない斬新な感じのポスターがやっと出来上がりました。7月中には配布出来る様に準備を進めています。今しばらくお待ちください。

### 大会リーフレットは？

講座・分科会などを載せた大会リーフレットは7月中に完成の予定です。

### 大会のしおりは？

中央実行委員会が9月中の発行を目指しています。

### 参加受付は？

8月1日より受付を開始します。

講座・分科会は予約制をとらず当日の先着順とし、満席の場合は他の会場に参加していただくこととします。

移動分科会は個別の申し込み用紙で10月1日から10日の間に中央実行委員会に申し込み、定員を越した場合は抽選。

※現時点での到達点です、変更の可能性もありますのでご了承ください。

まちから村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう

## ◎第36回 日本高齢者大会 in東京

### 学習講座・分科会

11月12日(日)13時～

大正大学

移動分科会・夜の会も開催します



くわしくはhttp://www.nhsource.jp/event/

### 全体会

11月13日(月)10時15分～

文京シビックセンター  
大ホール

### 記念講演



非職の安全確保...  
戦争しない国であり続けるために  
柳澤 協二氏  
元防衛省防衛政策課長、防衛政策研究センター長、防衛省防衛研究所長

主催：日本高齢者大会in東京 中央実行委員会 〒164-0011 東京都中野区中央 5-48-5 シャンボールビル 504号 TEL/FAX 03-384-6654

日本高齢者大会in東京 東京実行委員会 〒170-0005 豊島区南大塚 3-1-12 生方ビル 4F TEL 03-5956-8781 FAX 03-5956-8782

## WEB配信の講座・分科会

- ①第1講座 日本を「戦争する国にしているのか」 渡辺治・四谷姉妹
- ②前半 第2講座 私たちのくらしが、なぜ破壊され続けるか 佐々木憲昭  
後半 第3講座 ジェンダー平等で未来を切り開く 田中優子
- ③第1分科会 沖縄と全国の米軍基地問題 小泉親司
- ④第4分科会 「全世代型社会保障」、社会保障への攻撃との闘い
- ⑤第6分科会 医療費無料化、自己負担ゼロが今こそ求められる
- ⑥第7分科会 住民主体のまちづくり「いつまでも住み続けたいまち」

## 地域の高齢者要求を掘り起こし、要求に基づく自治体要請をしましょう

「高齢者人権宣言」を学習し、要求と人権宣言との関係も学びながら要求に確信を持って自治体に要請しましょう。要請する際にパンフ「高齢者人権宣言」の活用もご検討下さい。

- 1) 全地域で地域の高齢者の要求に基づく自治体要請を
  - (1)高齢者をめぐる深刻な状況は、地域で、一人一人の高齢者の困難として
  - (2)地域で、アンケート等によって高齢者の実態と高齢者の要求をつかむ
  - (3)要求をまとめて、自治体要請を行う
  - (4)各地域の取り組みの交流の場を設定
- 2) 各団体が方針を持って、地域の支部などに呼びかける
- 3) 地域の運動と結合して、日本高齢者大会参加に取り組む地域実行委員会を開く
- 4) 日本高齢者大会に、東京として到達点を報告する
- 5) 大きな運動の中で日本高齢者大会を迎えよう

**地域の話 第4回**  
**各地域で実行委員会開催進む**

この間、三多摩地域や西東京などで実行委員会が開催されました。大会成功へ向けての取り組みが進み始めています。都内全地域で取り組めるようにしていきましょう。

◆お願い：各地域での取り組み内容を是非お寄せください、交流して成功させましょう。

講座・分科会の到達状況をお知らせします。  
 講座・分科会は11月12日（日）13：00～16：30 大正大学  
 夜の企画は17：00～19：00 大正大学  
 移動分科会については詳細を検討中です

学習講座	講座名称	講師・報告・助言者	紹介肩書
第1講座	日本を「戦争する国」にしたいのか (仮)日本の平和と憲法を語る 渡辺治with四谷姉妹	渡辺治 四谷姉妹	一橋大学名誉教授 弁護士
第2講座	私たちのくらしが、なぜ破壊され続けるか	佐々木憲昭	経済研究家・元衆議院議員
第3講座	ジェンダー平等で未来を切り開く	田中優子	法政大学名誉教授
第4講座	地球温暖化と気候変動	江守正多	東京大学教授
第5講座	防災とまちづくり	福田信章	災害協働サポート東京 事務局長
第6講座	日本の医療の課題	増田剛	全日本民主医療機関連合会会長
第7講座	日本の農業と自給率、食糧安保	長谷川敏郎	農民連会長
第8講座	高齢者の就労と労働問題	藤田孝典	
第9講座	〈いのちの砦〉	依頼中	
第10講座	マイナンバーカードで、国民支配？	依頼中	
第11講座	インボイスとは何か？生活にどう影響するか？	佐伯和雅	税理士
第12講座	戦争する国づくりと教育	中嶋哲彦	名古屋大学名誉教授
第13講座	原発とエネルギー問題	野口邦和	元日本大学准教授
分科会	分科会名称	講師・報告・助言者	紹介肩書
第1分科会	沖縄と全国の米軍基地問題	小泉親司	日本平和委員会常任理事
第2分科会	「高齢者人権宣言」をどう普及するか	寺崎由郎	日本高齢期運動連絡会事務局次長
第3分科会	日本高齢者人権宣言から年金問題を考える	依頼中	
第4分科会	社会保障	依頼中	
第5分科会	「介護が必要な人が介護サービスを使えるように」	服部真理子	立教大学教授
第6分科会	医療費無料化、自己負担ゼロが今こそ求められる	長友薫輝	佛教大学准教授
		折田真知子	日の出町町会議員
		神奈川高齢期運動連絡会	
第7分科会	住民主体のまちづくり「いつまでも住み続けたいまち」 (1)多世代が知り合ってつながり豊かな地域づくり		
第8分科会	住民主体のまちづくり「いつまでも住み続けたいまち」 (2)認知症になっても安心して暮らせる社会(地域)		
第9分科会	交通・足の問題	可児紀夫	愛媛大学非常勤講師
第10分科会	住まいは「人権」・・・住宅政策を見直す	佐藤和宏	高崎経済大学助教授
第11分科会	高齢期を生き生きさせる文化活動 ・・・歌の力で、世の中を変えよう！	津田道明	新日本歌人協会副代表
第12分科会	地域の高齢期運動連絡会の活性化をめざして	小嶋満彦	
第13分科会	歯科講座		
第14分科会	加齢による難聴に対する補聴器助成		
夜の交流会			
その①	みんなで聞こう 「人権を守る民衆の戦いが社会保障を前進させた」	篠崎次男	日本高齢期運動連絡会顧問
その②	みんなで語り合おう 「高齢者大会 井戸端会議」		
その③	うたごえ広場 東京の夜空にうたごえ		
移動分科会			
その①	東京大空襲・戦災資料センター	詳細は検討中	
その②	横田基地現地視察		
その③	北区戦跡ウォーキング		
その④	靖国神社・遊就館		
その⑤	東京 山宣歩き		



東京のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しましょう

# はっぴゃくやちょう

第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会  
〒170-0005  
東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F  
TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782  
E-mail tokyo.koureiki@gmail.com

## 8月1日から参加受付開始します

大会リーフレットが出来上がりましたので今月末に各団体に参加要項と申込書を発送します。

2023年 第36回  
**日本高齢者大会in東京**  
まちから村からの迷宮でひとりぼっちの高齢者をなくそう  
ストップ軍拡 かがやけ人権

会場案内  
1日目 2日目  
大正大学 文京シビックホール

◆申込期間 受付開始8月1日(火)  
第1次集約9月30日(土)10月1日以降も受付

◆申し込み方法  
(1) 地域団体でまとめ、申し込み用紙でFAX又はメールで事務局へ送付  
(2) 申込書の住所・氏名は明瞭に記載  
(3) 用紙が2枚以上になる場合は1枚ごとに合計金額を書いて下さい。  
(振り込みは一括でOKです)  
(4) FAXの場合は03-5956-8782へ  
(5) メールの場合は

◆申込期間 受付開始8月1日(火)  
第1次集約9月30日(土)10月1日以降も受付

◆申し込み方法  
(1) 地域団体でまとめ、申し込み用紙でFAX又はメールで事務局へ送付  
(2) 申込書の住所・氏名は明瞭に記載  
(3) 用紙が2枚以上になる場合は1枚ごとに合計金額を書いて下さい。  
(振り込みは一括でOKです)  
(4) FAXの場合は03-5956-8782へ  
(5) メールの場合は

[Koureishataikai.sanka@gmail.com](mailto:Koureishataikai.sanka@gmail.com)

へ申込書のファイルを添付で送付

(6) Web参加の場合は使用するアドレスからメールで申し込んで下さい。  
(7) 上記以外の受付方法が必要な場合は事務局にご相談下さい。

### ◆参加の仕方

- 参加申し込みされた地域・団体・個人に①大会のしおり②参加証③資料を10月に送付します。
- 大会当日は参加証(ワッペン)を服などの見える場所に貼り、しおりを持参して参加してください。
- 講座・分科会の参加希望は取りません。希望の教室が満席の場合は他の教室へ参加して下さい。

### ◆参加費の支払い

郵便振替で下記の口座へ入金して下さい  
(団体名・個人の場合は参加者名を正確に記載して下さい)

口座記号・番号 00190-0-602462

加入者名 日本高齢者大会東京実行委員会

### ◆移動分科会申し込み

移動分科会の申込用紙を使い10月1日から10月10日正午までに東京実行委員会へFAXで申し込んで下さい。定員を超えた場合は抽選となります。

11月12日(日) 12時開場 13時開会 会場/大正大学 1・5・10・13号館 大会本部 3号館ロビー

10号館 11号館 12号館 13号館

分科会  
1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042 1043 1044 1045 1046 1047 1048 1049 1050 1051 1052 1053 1054 1055 1056 1057 1058 1059 1060 1061 1062 1063 1064 1065 1066 1067 1068 1069 1070 1071 1072 1073 1074 1075 1076 1077 1078 1079 1080 1081 1082 1083 1084 1085 1086 1087 1088 1089 1090 1091 1092 1093 1094 1095 1096 1097 1098 1099 1100 1101 1102 1103 1104 1105 1106 1107 1108 1109 1110 1111 1112 1113 1114 1115 1116 1117 1118 1119 1120 1121 1122 1123 1124 1125 1126 1127 1128 1129 1130 1131 1132 1133 1134 1135 1136 1137 1138 1139 1140 1141 1142 1143 1144 1145 1146 1147 1148 1149 1150 1151 1152 1153 1154 1155 1156 1157 1158 1159 1160 1161 1162 1163 1164 1165 1166 1167 1168 1169 1170 1171 1172 1173 1174 1175 1176 1177 1178 1179 1180 1181 1182 1183 1184 1185 1186 1187 1188 1189 1190 1191 1192 1193 1194 1195 1196 1197 1198 1199 1200 1201 1202 1203 1204 1205 1206 1207 1208 1209 1210 1211 1212 1213 1214 1215 1216 1217 1218 1219 1220 1221 1222 1223 1224 1225 1226 1227 1228 1229 1230 1231 1232 1233 1234 1235 1236 1237 1238 1239 1240 1241 1242 1243 1244 1245 1246 1247 1248 1249 1250 1251 1252 1253 1254 1255 1256 1257 1258 1259 1260 1261 1262 1263 1264 1265 1266 1267 1268 1269 1270 1271 1272 1273 1274 1275 1276 1277 1278 1279 1280 1281 1282 1283 1284 1285 1286 1287 1288 1289 1290 1291 1292 1293 1294 1295 1296 1297 1298 1299 1300 1301 1302 1303 1304 1305 1306 1307 1308 1309 1310 1311 1312 1313 1314 1315 1316 1317 1318 1319 1320 1321 1322 1323 1324 1325 1326 1327 1328 1329 1330 1331 1332 1333 1334 1335 1336 1337 1338 1339 1340 1341 1342 1343 1344 1345 1346 1347 1348 1349 1350 1351 1352 1353 1354 1355 1356 1357 1358 1359 1360 1361 1362 1363 1364 1365 1366 1367 1368 1369 1370 1371 1372 1373 1374 1375 1376 1377 1378 1379 1380 1381 1382 1383 1384 1385 1386 1387 1388 1389 1390 1391 1392 1393 1394 1395 1396 1397 1398 1399 1400 1401 1402 1403 1404 1405 1406 1407 1408 1409 1410 1411 1412 1413 1414 1415 1416 1417 1418 1419 1420 1421 1422 1423 1424 1425 1426 1427 1428 1429 1430 1431 1432 1433 1434 1435 1436 1437 1438 1439 1440 1441 1442 1443 1444 1445 1446 1447 1448 1449 1450 1451 1452 1453 1454 1455 1456 1457 1458 1459 1460 1461 1462 1463 1464 1465 1466 1467 1468 1469 1470 1471 1472 1473 1474 1475 1476 1477 1478 1479 1480 1481 1482 1483 1484 1485 1486 1487 1488 1489 1490 1491 1492 1493 1494 1495 1496 1497 1498 1499 1500 1501 1502 1503 1504 1505 1506 1507 1508 1509 1510 1511 1512 1513 1514 1515 1516 1517 1518 1519 1520 1521 1522 1523 1524 1525 1526 1527 1528 1529 1530 1531 1532 1533 1534 1535 1536 1537 1538 1539 1540 1541 1542 1543 1544 1545 1546 1547 1548 1549 1550 1551 1552 1553 1554 1555 1556 1557 1558 1559 1560 1561 1562 1563 1564 1565 1566 1567 1568 1569 1570 1571 1572 1573 1574 1575 1576 1577 1578 1579 1580 1581 1582 1583 1584 1585 1586 1587 1588 1589 1590 1591 1592 1593 1594 1595 1596 1597 1598 1599 1600 1601 1602 1603 1604 1605 1606 1607 1608 1609 1610 1611 1612 1613 1614 1615 1616 1617 1618 1619 1620 1621 1622 1623 1624 1625 1626 1627 1628 1629 1630 1631 1632 1633 1634 1635 1636 1637 1638 1639 1640 1641 1642 1643 1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658 1659 1660 1661 1662 1663 1664 1665 1666 1667 1668 1669 1670 1671 1672 1673 1674 1675 1676 1677 1678 1679 1680 1681 1682 1683 1684 1685 1686 1687 1688 1689 1690 1691 1692 1693 1694 1695 1696 1697 1698 1699 1700 1701 1702 1703 1704 1705 1706 1707 1708 1709 1710 1711 1712 1713 1714 1715 1716 1717 1718 1719 1720 1721 1722 1723 1724 1725 1726 1727 1728 1729 1730 1731 1732 1733 1734 1735 1736 1737 1738 1739 1740 1741 1742 1743 1744 1745 1746 1747 1748 1749 1750 1751 1752 1753 1754 1755 1756 1757 1758 1759 1760 1761 1762 1763 1764 1765 1766 1767 1768 1769 1770 1771 1772 1773 1774 1775 1776 1777 1778 1779 1780 1781 1782 1783 1784 1785 1786 1787 1788 1789 1790 1791 1792 1793 1794 1795 1796 1797 1798 1799 1800 1801 1802 1803 1804 1805 1806 1807 1808 1809 1810 1811 1812 1813 1814 1815 1816 1817 1818 1819 1820 1821 1822 1823 1824 1825 1826 1827 1828 1829 1830 1831 1832 1833 1834 1835 1836 1837 1838 1839 1840 1841 1842 1843 1844 1845 1846 1847 1848 1849 1850 1851 1852 1853 1854 1855 1856 1857 1858 1859 1860 1861 1862 1863 1864 1865 1866 1867 1868 1869 1870 1871 1872 1873 1874 1875 1876 1877 1878 1879 1880 1881 1882 1883 1884 1885 1886 1887 1888 1889 1890 1891 1892 1893 1894 1895 1896 1897 1898 1899 1900 1901 1902 1903 1904 1905 1906 1907 1908 1909 1910 1911 1912 1913 1914 1915 1916 1917 1918 1919 1920 1921 1922 1923 1924 1925 1926 1927 1928 1929 1930 1931 1932 1933 1934 1935 1936 1937 1938 1939 1940 1941 1942 1943 1944 1945 1946 1947 1948 1949 1950 1951 1952 1953 1954 1955 1956 1957 1958 1959 1960 1961 1962 1963 1964 1965 1966 1967 1968 1969 1970 1971 1972 1973 1974 1975 1976 1977 1978 1979 1980 1981 1982 1983 1984 1985 1986 1987 1988 1989 1990 1991 1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036 2037 2038 2039 2040 2041 2042 2043 2044 2045 2046 2047 2048 2049 2050 2051 2052 2053 2054 2055 2056 2057 2058 2059 2060 2061 2062 2063 2064 2065 2066 2067 2068 2069 2070 2071 2072 2073 2074 2075 2076 2077 2078 2079 2080 2081 2082 2083 2084 2085 2086 2087 2088 2089 2090 2091 2092 2093 2094 2095 2096 2097 2098 2099 2100 2101 2102 2103 2104 2105 2106 2107 2108 2109 2110 2111 2112 2113 2114 2115 2116 2117 2118 2119 2120 2121 2122 2123 2124 2125 2126 2127 2128 2129 2130 2131 2132 2133 2134 2135 2136 2137 2138 2139 2140 2141 2142 2143 2144 2145 2146 2147 2148 2149 2150 2151 2152 2153 2154 2155 2156 2157 2158 2159 2160 2161 2162 2163 2164 2165 2166 2167 2168 2169 2170 2171 2172 2173 2174 2175 2176 2177 2178 2179 2180 2181 2182 2183 2184 2185 2186 2187 2188 2189 2190 2191 2192 2193 2194 2195 2196 2197 2198 2199 2200 2201 2202 2203 2204 2205 2206 2207 2208 2209 2210 2211 2212 2213 2214 2215 2216 2217 2218 2219 2220 2221 2222 2223 2224 2225 2226 2227 2228 2229 2230 2231 2232 2233 2234 2235 2236 2237 2238 2239 2240 2241 2242 2243 2244 2245 2246 2247 2248 2249 2250 2251 2252 2253 2254 2255 2256 2257 2258 2259 2260 2261 2262 2263 2264 2265 2266 2267 2268 2269 2270 2271 2272 2273 2274 2275 2276 2277 2278 2279 2280 2281 2282 2283 2284 2285 2286 2287 2288 2289 2290 2291 2292 2293 2294 2295 2296 2297 2298 2299 2300 2301 2302 2303 2304 2305 2306 2307 2308 2309 2310 2311 2312 2313 2314 2315 2316 2317 2318 2319 2320 2321 2322 2323 2324 2325 2326 2327 2328 2329 2330 2331 2332 2333 2334 2335 2336 2337 2338 2339 2340 2341 2342 2343 2344 2345 2346 2347 2348 2349 2350 2351 2352 2353 2354 2355 2356 2357 2358 2359 2360 2361 2362 2363 2364 2365 2366 2367 2368 2369 2370 2371 2372 2373 2374 2375 2376 2377 2378 2379 2380 2381 2382 2383 2384 2385 2386 2387 2388 2389 2390 2391 2392 2393 2394 2395 2396 2397 2398 2399 2400 2401 2402 2403 2404 2405 2406 2407 2408 2409 2410 2411 2412 2413 2414 2415 2416 2417 2418 2419 2420 2421 2422 2423 2424 2425 2426 2427 2428 2429 2430 2431 2432 2433 2434 2435 2436 2437 2438 2439 2440 2441 2442 2443 2444 2445 2446 2447 2448 2449 2450 2451 2452 2453 2454 2455 2456 2457 2458 2459 2460 2461 2462 2463 2464 2465 2466 2467 2468 2469 2470 2471 2472 2473 2474 2475 2476 2477 2478 2479 2480 2481 2482 2483 2484 2485 2486 2487 2488 2489 2490 2491 2492 2493 2494 2495 2496 2497 2498 2499 2500 2501 2502 2503 2504 2505 2506 2507 2508 2509 2510 2511 2512 2513 2514 2515 2516 2517 2518 2519 2520 2521 2522 2523 2524 2525 2526 2527 2528 2529 2530 2531 2532 2533 2534 2535 2536 2537 2538 2539 2540 2541 2542 2543 2544 2545 2546 2547 2548 2549 2550 2551 2552 2553 2554 2555 2556 2557 2558 2559 2560 2561 2562 2563 2564 2565 2566 2567 2568 2569 2570 2571 2572 2573 2574 2575 2576 2577 2578 2579 2580 2581 2582 2583 2584 2585 2586 2587 2588 2589 2590 2591 2592 2593 2594 2595 2596 2597 2598 2599 2600 2601 2602 2603 2604 2605 2606 2607 2608 2609 2610 2611 2612 2613 2614 2615 2616 2617 2618 2619 2620 2621 2622 2623 2624 2625 2626 2627 2628 2629 2630 2631 2632 2633 2634 2635 2636 2637 2638 2639 2640 2641 2642 2643 2644 2645 2646 2647 2648 2649 2650 2651 2652 2653 2654 2655 2656 2657 2658 2659 2660 2661 2662 2663 2664 2665 2666 2667 2668 2669 2670 2671 2672 2673 2674 2675 2676 2677 2678 2679 2680 2681 2682 2683 2684 2685 2686 2687 2688 2689 2690 2691 2692 2693 2694 2695 2696 2697 2698 2699 2700 2701 2702 2703 2704 2705 2706 2707 2708 2709 2710 2711 2712 2713 2714 2715 2716 2717 2718 2719 2720 2721 2722 2723 2724 2725 2726 2727 2728 2729 2730 2731 2732 2733 2734 2735 2736 2737 2738 2739 2740 2741 2742 2743 2744 2745 2746 2747 2748 2749 2750 2751 2752 2753 2754 2755 2756 2757 2758 2759 2760 2761 2762 2763 2764 2765 2766 2767 2768 2769 2770 2771 2772 2773 2774 2775 2776 2777 2778 2779 2780 2781 2782 2783 2784 2785 2786 2787 2788 2789 2790 2791 2792 2793 2794 2795 2796 2797 2798 2799 2800 2801 2802 2803 2804 2805 2806 2807 2808 2809 2810 2811 2812 2813 2814 2815 2816 2817 2818 2819 2820 2821 2822 2823 2824 2825 2826 2827 2828 2829 2830 2831 2832 2833 2834 2835 2836 2837 2838 2839 2840 2841 2842 2843 2844 2845 2846 2847 2848 2849 2850 2851 2852 2853 2854 2855 2856 2857 2858 2859 2860 2861 2862 2863 2864 2865 2866 2867 2868 2869 2870 2871 2872 2873 2874 2875 2876 2877 2878 2879 2880 2881 2882 2883 2884 2885 2886 2887 2888 2889 2890 2891 2892 2893 2894 2895 2896 2897 2898 2899 2900 2901 2902 2903 2904 2905 2906 2907 2908 2909 2910 2911 2912 2913 2914 2915 2916 2917 2918 2919 2920 2921 2922 2923 2924 2925 2926 2927 2928 2929 2930 2931 2932 2933 2934 2935 2936 2937 2938 2939 2940 2941 2942 2943 2944 2945 2946 2947 2948 2949 2950 2951 2952 2953 2954 2955 2956 2957 2958 2959 2960 2961 2962 2963 2964 2965 2966 2967 2968 2969 2970 2971 2972 2973 2974 2975 2976 2977 2978 2979 2980 2981 2982 2983 2984 2985 2986 2987 2988 2989 2990 2991 2992 2993 2994 2995 2996 2997 2998 2999 3000 3001 3002 3003 3004 3005 3006 3007 3008 3009 3010 3011 3012 3013 3014 3015 3016 3017 3018 3019 3020 3021 3022 3023 3024 3025 3026 3027 3028 3029 3030 3031 3032 3033 3034 3035 3036 3037 3038 3039 3040 3041 3042 3043 3044 3045 3046 3047 3048 3049 3050 3051 3052 3053 3054 3055 3056 3057 3058 3059 3060 3061 3062 3063 3064 3065 3066 3067 3068 3069 3070 3071 3072 3073 3074 3075 3076 3077 3078 3079 3080 3081 3082 3083 3084 3085 3086 3087 3088 3089 3090 3091 3092 3093 3094 3095 3096 3097 3098 3099 3100 3101 3102 3103 3104 3105 3106 3107 3108 3109 3110 3111 3112 3113 3114 3115 3116 3117 3118 3119 3120 3



## 東京実行委員会第8回会議

7月25日に第8回会議を行い、各講座、分科会、全体会の準備状況や当日の運営、参加者の組織などについて話し合いました。



### 移動分科会—北区戦跡ウォーキング— —雨が降っても出来る様に—

北区戦跡ウォークを担当する北区実行委員会では雨が降った場合の事も考えて準備を進めています。

北区には「東京第一陸軍造兵廠」をはじめ沢山の軍関連施設がありました。それらの史跡を巡りながら平和について考えましょう。

### 募集定員は20名です

移動分科会の申し込みは10月1日から10日正午までに移動分科会の申し込み用紙で東京実行委員会へFAX (03-5956-8782) で申し込んでください。定員を超えた場合は抽選になります。

## 三多摩から1日510名2 日間で1020名目標

三多摩実行委員会はこの間実行委員会を開いて取り組みについて検討を重ねてきました。第1分科会「沖縄と全国の米軍基地問題」の担当団体を横田基地を撤去する西多摩の会が、第8分科会「認知症になっても...」を三多摩健康友の会が担当します。

基地問題、「PFAS」問題なども深刻です。この間三多摩地域では補聴器補助の運動も繰り広げてきました。

参加目標も検討してきましたが1日510名の参加者を組織しようと検討しています。



## 東京土建は200名目標

東京土建のシニア世代は23,000人強、シニアの会に組織されているのが20,500人程。これから各支部に通達を出して参加組織を強めていく。目標は200名、都本部で参加者をまとめる。

## 「住まいは人権」人権宣言

第10分科会「住まいは人権—住宅政策を見直す」を担当するNPO建築ネットワークでは、高齢者人権宣言にも書かれている「住まいは人権」を深める分科会にしようと頑張っています。ネットワークに参加している団体に呼びかけて30名ぐらいの参加を目指しています。

## 地域での運動おこし 「日本高齢者人権宣言」の 具体的取り組みを進めるため—第12分科会

担当の東京高齢期運動連絡会の小嶋満彦さんと関係者数名で分科会の意義や進め方、準備などについて話し合いました。

今の高齢者の生活実態を把握する必要性、行政で進められる地域福祉計画・地域共生社会構想をどうとらえ運動化していくか、先進的事例はないか。

東京での自治体要請行動は重要、高齢者の要求をつかみ、すべての自治体で要請行動を取り組みましょう。取り組んだ成果や課題を高齢者大会に持ち寄りましょう。第12分科会で交流し議論し課題を整理して次年度の運動につなげていきましょう。

## 地域・団体の取り組み状況 をお知らせください

皆さんの地域や団体でさまざまな取り組みが行われていると思います。なかなか取り組みが進まないなどの悩みもあると思います。皆さんからの投稿が参考になる場合もあるかと思っています。是非取り組み状況をお知らせください。写真も歓迎します。

下記のメールアドレスにお願いします  
tokyo.koureiki@gmail.com

東京のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しよう

# はっぴゃくやちょう

第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会  
〒170-0005  
東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F  
TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782  
E-mail tokyo.koureiki@gmail.com

## 大会まであと2か月半です 各地の取組みを急ピッチで

### 三多摩実委では21地域に呼びかけ中

三多摩実行委員会では21の地域に実行委員会を作るよう奮闘していますが現状では困難な状況の地域もあります。西多摩地域では8月18日に第2回実行委員会を開催、調布では「豊かな老後をめざす調布の会」として取り組む、府中では7月21日に連絡会幹事会で実行委員会として取り組むことを確認。西東京は7月13日に第2回実行委員会を開催。東久米、八王子も実行委員会を結成して取り組む予定。立川、日野でも取り組む方向です。その他地域では健康友の会と相談中やこれからオルグの予定など奮闘中です。

### 23区の取組み強化を

23区の状況は前回の取組みと比べても大幅に遅れている状況です。全区に実行委員会の結成が望まれますが、取り組める団体が中心になって取組みを進めましょう。社保協、健康友の会、医療生協、年金者組合、土建、民医連院所などまず取り組めるところから始めましょう。

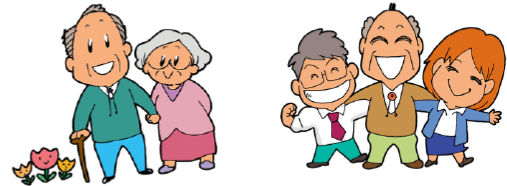
区への高齢者要求の要請行動も同時に進めましょう。

9月19日(火)には23区地域運動交流会があります(裏面参照)自治体要求の取組みを持ち寄って交流し合ひましょう。

#### 全体会プログラム(案) 8/29現在

開始	10:15
オープニング うたごえ	
開会宣言	
主催者あいさつ	
歓迎のあいさつ	
来賓・メッセージ紹介	
記念講演	
基調報告	
文化行事	
分科会報告	
アピール・舞台上プラカード	
青年のメッセージ	
大会旗引継ぎ	
次回開催地あいさつ	
閉会あいさつ	
終了	13:00

※ 変更する場合があります



#### 地域・団体の取組み状況をお知らせください

皆さんの地域や団体でさまざまな取組みが行われていると思います。なかなか取組みが進まないなどの悩みもあると思います。皆さんからの投稿が参考になる場合もあるかと思っています。是非取組み状況をお知らせください。写真も歓迎します。

下記のメールアドレスにお願いします

tokyo.koureiki@gmail.com



## 23区地域運動交流会のお知らせ

ご奮闘に敬意を表します。

第36回日本高齢者大会は、11月12日(日)13時から大正大学で講座・分科会、11月13日(月)10時15分から文京シビックセンター大ホールで全体会を行います。

地域に高齢期要求実現の運動の拠点を確立していくことは、今回の高齢者大会の大きな重点の1つです。下記の交流会では、高齢者大会参加に向けての各地域の取り組みを交流するとともに、自治体要求のとりくみを交流し、地域に高齢期要求実現の運動のよりどころをどのように作り出し強化していくか話し合いたいと考えています。ぜひご参加下さい。

### 23区地域交流会

日時 **9月19日(火)14:00~16:30**

会場 **東京都生協連会館3階会議室**

内容 **第36回日本高齢者大会参加にむけた地域の取り組み交流  
高齢者要求に基づく自治体要求の取り組みの交流**

Zoom <https://us02web.zoom.us/j/85037874136?pwd=SWVqTHRURTNCdW1yMWpOSURyY2tFUT09>

ID: 850 3787 4136 パスコード: 774345



## 葛飾区へ要請書提出—葛飾高齢者懇談会



葛飾区長 青木克徳殿

葛飾区に於ける高齢者の暮らしを豊かにする要請書

葛飾区お花茶屋 2-2-15  
電話・FAX 03-3601-9063  
葛飾高齢者懇談会  
会長 西川 正二

住民のいのちと暮らし充実のため、日夜努力されていることに敬意を表します。  
葛飾区における65歳以上の高齢者は113,500名となり区内人口465,000名に対して24.4%と高い割合を占めています。  
現在、高齢者は全世代型社会保障の名のもとに高齢者医療費の窓口負担が2割になるなど、医療・介護・生活保護などの改善が求められています。さらに年金の切り下げなど高齢者の生活は厳しくなっています。  
私たちが葛飾高齢者懇談会は2019年に葛飾区に対して高齢者の暮らしを豊かにするために要請書を出し、懇談をしてきました。しかし、コロナがまん延したために中断してしまいました。その後の継続と新たな要請も加えて要請書をまとめました。ご検討いただきたく提出いたしますのでよろしくお願い致します。

#### 1. 保険・医療に関する要請

- ①「保険証廃止」をしないよう国に意見書をあげてください。
- ② 75歳以上の医療費窓口負担を1割に戻すように国に要請してください。
- ③ コロナウイルス感染症5類移行に伴う感染者の負担に対して区で補助してください。
- ④ 高齢者に対する熱中症対策として、エアコン設置への補助・電気料金補助を検討してください。

葛飾高齢者懇談会は8月30日に葛飾区に対して「葛飾区に於ける高齢者の暮らしを豊かにする要請書」を提出しました。提出には5名が参加しました。要請書は区内各団体から要求を出し合って事務局でまとめ、世話人会で確認しました。要請書の内容は「保険・医療に関する要請」「介護の改善・充実に関する要請」「くらしと福祉に関する要請」「高砂団地跡地に関する要請」の4区分で15項目の内容です。区からの回答を待って、その後に区との懇談を行う予定です。

10月7日(日)には「葛飾高齢者のつどい」を行い葛飾区へ要請したその後の進捗状況を報告する予定です。つどいでは学習講演で介護保険を学びます。

区内では医療生協の支部が「補聴器」の学習会を開催したところ沢山の方が参加して関心の高さを感じたそうです。「補聴器を買ったけれど私には合わない」「高いのを買ったけど使っていない」など補聴器の正しい購入方法とサポート体制が整っていないことが原因と思われます。講師は補聴器問題に詳しい元台東区議会議員の杉山光男さんが行いました。具体的な説明、質問への丁寧な受け答えなど大変好評だったようです。

補聴器問題は補助金の問題だけでなく適正な補聴器の購入方法と個人への補聴器の調整サポート体制の整備が必要と感じました。



東京のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しましょう

# はっぴゃくやちよう

第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会  
〒170-0005東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F  
TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782  
E-mail tokyo.koureiki@gmail.com

## 大会が迫っています、参加確認を急いで！

日本高齢者大会当日まで3週間を切りました。学習講座・分科会など着々と準備が進んでいます。ウクライナ&ロシアの紛争に続いてイスラエルとガザの紛争が勃発しました。

大会のサブスローガンは「ストップ軍拡 かがやけ人権」、今の情勢に見合った学習講座が準備されています。全体会では柳澤協二さんが「非戦の安全保障論…戦争しない国であり続けられるために」と題して講演します。しっかりと学習して運動に役立てましょう。

「日本高齢者人権宣言」が昨年の大会で決議されました。今年は実践の一年目にあたります、各地での実践経験を持ち寄って分科会でおおいに交流しましょう。

10月26日現在の東京の参加状況は589人、2日間延べ727人です。目標は延べで2,400人、まだまだ足りません。もう一回呼びかけを広げてください。参加確認を名簿で抑えて出来るだけ早く申込書を東京実行委員会へ送ってください。何としても成功させましょう。

### 「参加のしおり」が出来上がりました 参加者への発送も始めました

「参加のしおり」「参加証(ワッペン)」が出来上がりましたので参加者への発送を始めました。「参加のしおり」には学習講座や分科会のレジメも掲載されています。前もって目を通して、どこの学習講座・分科会がいいか参考にしてください。

### 分科会 & 人権宣言

各分科会のテーマは「高齢者人権宣言」で打ち出した23の権利に密接につながっています。第2分科会は「日本高齢者人権宣言をどう活かすか」とストレートに問いかけ、第3分科会では「日本高齢者人権宣言から年金問題を考える」と年金問題を人権宣言との絡みで取り上げています。第12分科会「高齢期に、地域で人間らしく生きる運動を」では人権宣言の実践運動を地域でどう進めるかを話しあいます。

第4分科会「社会保障への攻撃にどう立ち向かうか」第5分科会「必要な介護サービスが使えるように」第6分科会「医療費無料化、自己負担ゼロが求められる」は●社会保障の権利、●健康を享受する権利、●長期ケアを受ける権利、などとつながっています。

第7・8分科会「いつまでも住み続けたいまち」第9分科会「足・交通の問題と移動の権利」第10分科会「住まいは人権」は●自立で独立した生活をおくる権利、●居住の権利、健康的な環境についての権利、●交通権、移動の自由、建物等へのアクセス権、などとつながっています。

第11分科会「高齢者の生きがいと文化活動」は●文化および科学の成果を享受する権利、●レクリエーション、余暇、スポーツの権利につながります。

第13分科会「より良く食べるはより良く生きる」、第14分科会「加齢性難聴と補聴器の助成はなぜ必要か、は●健康を享受する権利につながります。

2023年 第36回

## 日本高齢者大会in東京

まちから村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう  
ストップ軍拡 かがやけ人権

**参加のしおり**

2023年11月12日(日)・13日(月)

学習講座・分科会  
11月12日(日) 12時開場 13時開会 会場/大正大学(表紙2・3に案内)  
13時学習講座・14分科会・3つの夜の交流会  
4つの移動分科会

全体会  
11月13日(月) 9時30分開場 10時15分開会 13時終了  
会場/文京シビックホール  
記念講演「非戦の安全保障論…戦争しない国であり続けられるために」  
講師 柳澤協二さん

参加費  
1日/2500円 2日間/5000円  
オンライン参加/1日 1500円 2日 3000円



日本高齢者大会in東京 中央実行委員会 〒164-0011 東京都中野区中央5-40-5 シャンセル中野304号 TEL FAX 03-3384-6054  
日本高齢者大会in東京 東京実行委員会 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F TEL 03-5956-8781 FAX 03-5956-8782



東京のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しましょう

**はっぴゃくやちよう**第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会  
〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F

TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782

E-mail tokyo.koureiki@gmail.com

**高齢者大会参加のみなさん ようこそ東京へ****第36回日本高齢者大会in東京**

東京実行委員会事務局長

**菅谷正見**

「第36回日本高齢者大会in東京」へようこそ！ 東京実行委員会を代表して心からの歓迎を申し上げます。

2022年2月24日に始まったロシアのウクライナ侵攻から、もうすぐ2年を経過しようとしていますが未だ収束の目途が立っていません。先月（10月）にはハマスによるイスラエル攻撃が発端となり、イスラエルによるガザ地区への報復攻撃が行われ子どもを含む多数の民間人が犠牲になっています。日本政府は憲法九条を活かした外交で、双方に対しただちに停戦するように働きかけるべきです。

日本では、防衛予算の突出、敵基地攻撃能力の保持、ミサイルを保管する弾薬庫の増設、九州から南西諸島の島々へのミサイル基地建設など憲法を無視した軍事大国化が進められています。

一方高齢者をめぐる医療費一部負担金の二倍化、健康保険料や介護保険料の値上げ、物価高騰など、生活が大変厳しくなっています。

東京実行委員会はこの一年間大会成功に向け取り組んできました。大会のコンセプトをどこに置くか、サブスローガン「ストップ軍拡 かがやけ人権」にあるように①軍拡路線をストップさせること、②日本高齢者人権宣言を深めること、を重点に企画を作り上げてきました。

学習講座でも分科会でも全体会でも「ストップ軍拡 かがやけ人権」が貫かれています。全国から参加の皆さん、今日の学習講座・分科会・夜の交流会、そして明日の全体会で「おおいに学び、おおいに討論・交流し」明日からの活力を養いましょう。そしてそれぞれの地域で「高齢者が平和で豊かに暮らせる」社会のために取り組んでいきましょう。

日本高齢者大会in東京大会の開催に当たり、会場所在地である文京区長よりお祝いを申し上げます。

いま日本は、世界に類を見ない速さで超高齢社会を迎え、その対策も緊要となっています。

この度の大会が、より良い未来に向けて、皆様にとって実り多きものとなりますことをお祈りいたします。

文京区長 成澤廣修

メッセージ

2023年第36回日本高齢者大会in東京が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

私たちは高齢者が安心して安定した生活を送れる社会作りを日々進めていくとともに、平和な社会への願いを共有し、強く発信してまいります。

皆様の活動のますますのご発展と、ご健康、さらなるご活躍を祈念申し上げます。

小平市長 小林洋子

9月3日に行われました立川市長選において多くの市民の皆様のご信任を賜り、第23代立川市長に就任いたしました酒井大史でございます。

立川市高齢期運動連絡会の皆様におかれましては、日頃より立川市政にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

この度、第36回日本高齢者大会が東京で開催されますこと心よりお祝い申し上げます。大会に参加される皆様が会場で交流を深められること、そして、大会の成功をお祈りしております。

私は、高齢者の皆様はもちろん、子どもや若者など、全ての方々がいきいきと自分らしく暮らすことができるよう様々な取組を進めてまいります。どうぞ、よろしくお祈りいたします。

立川市長 酒井大史



「第36回日本高齢者大会in東京」の開催を、心よりお慶び申し上げます。  
 今年はサブスローガンに「ストップ軍拡 かがやけ人権」を掲げられていると伺っています。  
 世界に目を向けますと、今なお続くロシア軍によるウクライナ侵攻や、イスラム組織ハマスとイスラエル軍の軍事衝突などにより、民間人に多くの死者・負傷者が出ています。  
 戦争は、全てを破壊し何も生み出しません。1日も早く戦火がやむことを願ってやみません。  
 すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等であります。  
 すべての世代が安心して高齢期を迎えられ、高齢者が孤立することなく生き生きと暮らすことができる社会の実現を目指し、日々活動をされておられる皆様に改めて感謝申し上げるとともに、今大会の成功を心より祈念いたします。

世田谷区長 保坂展人

たくさんメッセージありがとうございます  
 (次号でもご紹介いたします)

日本自治体労働組合総連合  
 日本原水爆被害者団体協議会  
 日本婦人団体連合会  
 非核の政府を求める会常任世話人会  
 全国革新懇  
 安保破棄中央実行委員会  
 自由法曹団  
 日本のうたごえ全国協議会  
 きょうされん  
 第68回日本母親大会実行委員会  
 子どもの権利・教育・文化全国センター  
 日本国民救援会中央本部  
 全日本教職員組合  
 中央社会保障推進協議会  
 自治体問題研究所

日本医療労働組合連合会  
 全国検数労働組合連合  
 全国商工団体連合会

一国会議員の皆さん—  
 日本共産党参議院議員  
 井上哲士 岩淵友  
 紙智子 倉林明子  
 吉良よし子 小池晃  
 山下芳生  
 日本共産党衆議院議員  
 笠井亮 高橋千鶴子  
 宮本岳志 宮本徹  
 もとむら伸子  
 れいわ新選組参議院議員  
 天島大輔

大会の土産に是非！  
 「人権宣言」パンフ  
 1冊100円



## ♪夜の交流会は楽しいよ♪

### 夜の交流会① 学びの広場だよ～

「人権を守るたかひが社会保障を前進させた」  
 社会保障は国民が闘い獲得のもの

篠崎次男さんが社会保障の闘いについてお話し  
 ます。参加のしおり75ページ参照

### 夜の交流会② 語り合おうよ

#### 今風井戸端会議

なんでも かんでも おもっていること  
 なやんでいること わいわいがやがや

### 夜の交流会③ ストレス発散だよ～

うたごえ広場—東京の夜空にうたごえ—

参加費：1000円（飲み物・つまみ付）

うたごえで全国と繋がり合いましょ

## ちょっと散策してみませんか

### —牧野富太郎ゆかりの小石川植物園—

朝ドラの主人公、牧野富太郎が通った植物学  
 教室は小石川植物園内にあり退職まで過ごした  
 と言われていました。11月26日まで牧野博士の企  
 画展を開催中です。残念ながら月曜日（13日）  
 は休園です。入園料は500円。

アクセス—

都営地下鉄三田線白山駅（A1出口）徒歩10分

### —小石川後樂園（水戸光圀ゆかり）—

全体会会場シビックホールの側、東京ドーム  
 の隣にあります。水戸徳川家江戸屋敷の庭園、  
 光圀が後樂園と命名したとあります。

入園料：一般300円 65歳以上150円

### —巣鴨と言えば、とげぬき地蔵尊—

「おばあちゃんのお原宿」といわれる高岩寺の  
 地蔵尊です。24時間参拝自由ですが本堂（地蔵  
 殿）は午前6時から午後5時まで開門。

アクセス：JR巣鴨駅から徒歩5分

大会の様子はFacebookで随時発信します (Facebookで高齢者大会東京実委で検索)

●全体会シビックホールでは売店の出店はありません



東京のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しましょう

# はっぴゃくやちよう

第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会  
〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F

TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782

E- [文書の重要な部分を引用して読者の注意を引いた]

## 大正大学キャンパスに1360人集う 『ストップ軍拡 かがやけ人権』の熱気！



日本高齢者大会in東京。一日目の12日は大正大学で学習講座・分科会が開催され、WEB参加も含めて1,360名の方が参加されました。今の世界情勢や日本の軍拡化が進む中で時宜に合った学習が出来ました。分科会でも明日の活動のヒントが得られたのではないのでしょうか。

全体会では分科会の報告もあります、来年の第37回日本高齢者大会開催地の発表もあります。昨日・今日の大会の成果を地域で実践し、その成果を来年の大会に持ち寄ってさらに深めていきましょう。

### 第8講座—高齢者の就労と貧困問題



定員越えの満席、高齢者の貧困問題に対する関心の高さがわかります。

講師の藤田先生の第一声は「年金の上がった人いますか？」です。誰もいません。現在高齢者の20%は貧困で、こんなに貧困率の高い国はない。政治の失敗、そしてその失敗を指摘する人がいない。また、年金が少ないために働かなくてはいけない高齢者も多い。

親の介護、非正規の子どもの扶養などが肩にかかっている人も多く、「下流老人の次は過労老人」になると心配していると話されていました。質問が東京と静岡から出されました。最後に藤田先生は「年金、生保、最低賃金、三位一体で運動をしていきましょう」と締め括られました。

### 第13講座—原発とエネルギー問題

原発とエネルギー問題の講座も定員いっぱいの参加でした。参加者は難しい話しにも関わらず「うん、うん」「おー」と声を出して聞いています。特に「安全性と環境適合性に優れた再生可能エネルギーを拡大することで原発は必要ない」には参加者は大きく頷いていました。

原発には安全性に疑問があったり、軍事転用の恐れや第1級の攻撃対象となるなど4つの致命的欠陥も報告され、福島を繰り返さないための運動の必要性をあらためて確認した講座でした。

### 第6講座

#### コロナ禍でみえた日本の医療の課題

参加者の関心は高く、63席の会場は空席がなく、満席の状態。

全日本民医連の増田会長の話は、コロナパンデミックによる医療ひっ迫下での様々な問題を具体的に話され、医療機関の困難な経営状況とその源になっている政治の問題も指摘

その後、医療の問題に限らず、マイナンバー法、原発推進法、入管難民法から、LGPT理解増進法まで、岸田内閣の悪法の数々、ガザの現状と国連における日本の態度まで総合的に展開されました。

参加者はさすがに医療関係者が多かった様ですが、医療の問題はもちろん、全般の政治情勢についても、分かりやすく理解を深められる講義でした。



写真：第9講座—いのちのとりで裁判と生存



民間だけでなく、公営・UR住宅の方なども賃借料が高く都営に移動したい人が多く、どういう対策がされているか知りたくて参加。  
(東京・女性)



田中優子先生、佐々木憲昭先生の話をLIVEで聞きたかった。年金が少なく生活が苦しい。政治が悪いので、勉強して伝えているが選挙で通ってしまう。有権者が何も考えていない。  
(鹿児島・女性)

### 参加者の声

日本が国民の合意がないまま戦争する国にならないように。父親を戦争でなくして9条は父親の遺産だと思っている。日本が戦争したら父親は犬死になる。大会には何十回と参加しています。高齢者が頑張って未来を作りたい。  
(愛知・男性)

この大会には熱海、福島や東京に参加して5年くらい。身近な問題が知りたくて参加しました。最近感じていることは、ガザの問題。若い人がいろいろ動いているようだけど、高齢者もなにかできないか考えています。  
(東京・男性)

### —メッセージ・祝電—

「第36回日本高齢者大会」のご開催を心よりお祝い申し上げます。

すべての世代が安心して高齢期を迎えられ、高齢者が孤立することなく生き生きと暮らすことの出来る社会の実現をめざす貴会の取り組みに深く敬意を表します。

本大会において、高齢者を取り巻く社会の状況や、課題について議論が深まることを期待しております。

大会のご盛会とお集まりの皆さまのご健勝を心より祈念いたします。

武蔵野市長 松下玲子

このたび、第36回日本高齢者大会in東京が関係の皆様多数ご出席のもと、盛大に開催されますことをお慶び申し上げます。

貴大会が掲げられているスローガンや平和への願いが、一人ひとりの心に響き、意義深いものとなることを衷心より祈念申し上げます。

貴大会の今後ますますのご発展と、お集りの皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます

府中市長 高野律雄

日本共産党参議院議員 原水爆禁止日本協議会  
田村智子  
山添 拓

第36回日本高齢者大会in東京の開催を心よりお祝い申し上げます。

高齢者が孤立することなく生き生きと暮らすことのできる社会の実現を目指すことに、大いに共感するものです。

多摩市では、身体面での健康だけでなく、高齢の方をはじめだれもが幸せを実感できる「健幸都市（スマートウェルネスシティ）」を目指し、行政だけでなく、市民や事業者、大学等と、まちぐるみでつくっていく「健幸まちづくり」に取り組んでいます。

本大会のご成功と、参加される皆様のご健勝を祈念申し上げます

多摩市長 阿部裕行

### 夜の交流会



#### 今風井戸端会議

あんなことや、こんなこと。ワイワイガヤガヤ、悩みやうっぴんを出し合って、明日からまた頑張ろう。

老いも若きも歌を歌えば心はずむ。暗い世相をみんなのうたごえで明るく変えていきましょう。

#### ♪うたごえ♪



社会保障をどう勝ち取ってきたかその歴史を学ぶことで明日からの活動の糧になります 篠崎さんの話にメモを取る姿もありました。

#### みんなであらう —篠崎次男さんの話—

#### を前進させた



大会の様子はFacebookで随時発信します (Facebookで高齢者大会東京実委で検索)

●速報No3は東京高齢期運動連絡会のホームページに掲載します  
大会終了後ホームページに掲載します。ダウンロードしてご利用下さい



東京のすみずみから、全国各地から、第36回日本高齢者大会に参加しましょう

# はっぴやくやちょう

第36回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会

〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-1-12 生方ビル4F

TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782

E- [文書の重要な部分を引用して読者の注意を引いた]

## 文京シビックホール全体会にWEB含め1700人以上 二日間でWEB含め3000人を超える参加



フィナーレは参加者全員でシュプレヒコール



前進座のみなさん



柳澤協二さん



大会旗は東京から愛知へ引き継がれました

第36回日本高齢者大会in東京は13日文京シビックホールで全体会が行われWEB参加も含めて約1700人が参加しました。

オープニングは日本シニア合唱団と東京年金合唱団が①仲間の歌、②東京ラブソング、③東京音頭を高らかに歌いあげて歓迎しました。



主催者挨拶に続いて柳澤協二さんの記念講演が「非戦の安全保障論」と題して行われました。「戦争は防げるはずだ、防げるはずの戦争で若い命が奪われることは看過できない。」と現在の世界の状況や日本の現状に触れ、「戦争しない国であり続けるために」何が必要かのヒントが与えられたと思います。

続いて中央実行委員会事務局長畑中久明さんが基調報告を行いました。

文化行事は前進座の皆さん、三番叟など3演目が披露されました。

分科会報告は第2分科会、第6分科会、第12分科会の三つの分科会の報告が行われました。続いて青年のメッセージ、「高齢者の経験と知恵、若者の行動力を活かして地域社会をよくしていくために力を合わせていきましょう」と呼びかけました。

大会アピールと特別決議の提案があり盛大な拍手で確認されました。

大会も最終盤に差し掛かり次回第37回の開催は愛知県で行うことが発表され大会旗の引継ぎが東京から愛知県へと行われました。

大会のフィナーレは参加者全員でシュプレヒコール、シビックホール内に高齢者の声が響き渡りました。

今大会で学んだこと、交流したことを糧に、それぞれの地域で実践し、その成果を来年の第37回日本高齢者大会に持ち寄ってさらに交流を深めましょう。

では名古屋でまた会いましょう。



## 全体会での分科会報告

### 第六分科会



医療費の無料化、自己負担ゼロを実現するために、長友先生から歴史を学び、神奈川県「ゼロの会」の活動、日の出町の無料化の現状を聞き討論しました。

### 第二分科会



日本高齢者人権宣言をどう活かすか、問題提起を受けて三重県での取り組みの報告、国連作業部会の報告を受けて取り組み強化の討論をしました。

### 第十二分科会



地域での運動をどう進めるか？高齢者の要求をつかみどう運動化するか。各地の取り組みの発言があり活発な討論になりました。

## 移動分科会—東京 山宣歩き



山宣の終焉の地、山宣が宿舎で面会を装った暴漢の凶刃に斃れた。その日の足跡をたどりながら東京山宣会の方がガイドをして下さいました。写真は「山本宣治終焉の地」のプレートと一緒に、山宣に思いを寄せて。

## 第7分科会

### 多世代でつながり豊かな地域づくり

最初に都立大の室田先生から報告がありました。「雇用のセーフティーネットが消え、家族のありかたも変わった。地域共生社会が必要、ロボットやAIに依拠する社会にするわけにはいかない」と。大正大学の学生による「学生出前定期便」の活動ほくと医療生協の「子ども食堂」や「学習支援」の活動、豊島社協の活動などが報告されました。多世代が参加した地域運動づくりが必要です。



## 参加者の声

### 第8分科会

姑が認知症だった。講師の山田先生の話がよいと聞いたので参加しました。  
(東京)

### 第7分科会

ほくと医療生協の報告があるので参加地域では独り暮らしの方が増えていて地域のつながりのヒントを知りたかった。学生の方たちが報告されていていいですね。  
(東京)

### 第1講座

憲法を守ることがいかに大事だということがわかった。私たちが9条の会をやっているがなかなか若い人に浸透しない。頑張るしかない。

### 第2講座

興味はなかったけど、政治の勉強したほうがいいと思った。わかりやすく、大企業と政治はしっかり癒着していることが分かった。我々の生活は苦しい、今の政治は国民のためじゃないことがよくわかりました。



第十講座  
マイナンバーカードで国民の管理？